京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　毎號壹錢　壹ケ月郵稅共前金一圓十錢▲參ケ月同三圓二十錢▲六ケ月同六圓▲郵券代用一割增

廣告料金　五號一行一圓五十錢　五號同特別二圓六十錢　七字詰同▲二號同▲四號拾字詰同

發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光長〇〇番　振替京城三〇〇

臨時商議聯合會　東上委員運動報告（四）

此の決議は誠に御尤も至極なり而して之等の事項が今日の朝鮮に於て他の如何なる事よりも緊急必要の事項なることは余も充分に了承す乍併震災地の此の狀態を一見せば規定通りの租稅を徵收する事の出來難きは何人と雖も首肯せらる可し故に政府は多大の歲入減を覺悟して減免稅の途を取るの外なし、而も震災地の租稅收入額は日本全體の凡そ三分の一なり、此の減收額は他の何人かゞ負擔せざる可らず即ち政府は收入に於て三分の一を減し、震災救助のためには臨機に多額の支出をなしたれば十二年度豫算の執行に關しても豫定の如く履行する能はざる狀況なり然るにも不拘朝鮮の事業資金二千萬圓は有吉政務總監が頑强に主張して一歩も讓らず已に全部を支出したりと稱し居れば十二年度事業の遂行には何等の支障なき筈なり、政府は一億五千四百萬圓の公債中、三千萬圓を募りて他は未だ募集し居らず而も本年度事業資金の公債募集中止の方針なれば遞信、鐵道、電氣等の事業を中止するの他なし、若し然らずして豫定の歲入をなすには前述の如く震災地より租稅を課收せざる可らず、諸君先づ此の家屋の屋上に上りて全市を瞰下せよ其處には祖先よりの家と倉庫とを失ひ商品を燒き家族に死別したる人が營々として自己の生活のために努し居るなり、余は朝鮮の事情は充分に了承せり、而も此慘狀を見て諸君は尙ほ且つ多くの土産を要求するの勇氣ありや、震災地は多年各地方のために多額の負擔をなし居りたるものなれば此際は地方より震災地を救助するが當然ならずや次に諸君が鮮銀に對する希望も亦同感なり、元來鮮銀の如きは斯くの如き國家危急の場合に活躍すべきが當然なり。然るに今日の現狀は頗に遺憾に堪へず此の問題に對しては諸君より尙能く有吉政務總監に懇談せらるべし、鮮銀は實に政務總監の下にある機關なり余も亦當局者として何等かの方法を講じて諸君の希望に副ふ事とす可し

吾等は叙上の大藏大臣の言に鑑み帝國復興の急務たるは充分に之を認むるも政府の方針が復興資金を內債に據りて求むる場合は朝鮮に廻す資金は到底望む可らざる狀況となるべし依て朝鮮の事業資金としては鮮銀、東拓又は殖銀を通じて外債を募集するの方法なきやと質したるに大藏大臣は外債は之等の銀行會社を通じては殆ど不可能なり元來外債の募集は其の時機の如何が至大の關係あり外國は日本の震災に對しては擧つて同情を表し積極的に救助に努められたるは衷心より感謝する所なり只募債には各種の事情と時機の考慮を要すれば政府は勉めて外債を避けんと欲し居る旨を答へられたり、猶ほ大藏大臣は特殊會社は斯くの如き場合に何故に活動せざるか、震災の影響が朝鮮に重大なる打擊を加へたるは勿論ならんも震災地と異なり朝鮮は各會社とも何等其の組織は破壞せられ居らず然るにも不拘積極的活動を試みざるは誠に不可解なり、諸君の窮狀には滿腔の同情を表するも其窮狀は何地と雖も略同樣なり、余は斯くの如き窮情に接する每に然らば昨日迄は如何にせしや、震災は如何に影響せしやと問へば震災前よりなりと云ふもの多し之れ畢竟銀行の活動如何に基因するが如し、宜しく銀行に對して前陳の如く適當の處置を講するを以て適切の處置なりと考ふ旨を述べられ尙ほ朝鮮居住者と內地資本家とが互に連絡を取りて內地の資本を朝鮮に移入し而して內地資本家に相當の利益を享受せしめよと英國に於ける例を引きて政府以外諸君の自ら朝鮮の開發に努力せざる可らずと論及せられたるため吾等は各種の施設即ち幼稚にして資本家を誘致するの好餌に乏しき旨を述べ交通の不便、原始的港灣、河川の狀態を說明して鮮人の滿洲放浪內地出稼の現狀を報告し此上乍ら一層朝鮮開發のために御盡力を乞ふことを切望して辭去せり、越へて十七日吾等は再び大藏省に赴きて小野理財局長を訪問し詳細陳情要望する所ありたり

復興の都より（二）

中島司

五、寂滅の淺草

活動、芝居、見せ物の軒を並べて歌舞音曲の聲夜に絕えない淺草公園は民衆藝術の發祥地であると同時に又人肉の市でもあつた。その公園が、これはまた醜い荒廢振りだ何といふ淺ましい姿だ。鐵筋コンクリートの大きな活動小屋が、內部は燒けて形骸のみ殘して居るのが、一層慘たらしい感じを與へる全く以て寂滅の淺草だ。此處はまさかに堀立小屋のバラツクでは興業もできまい、再びもとの歡樂境を現出するのは、何時の事であらう？さるにても有り難いは觀世音の名刹が不思議に燒け殘つて一きわ靈驗いやちこ氣に參詣の衆で賑ひし、鳩までが無事で豆を食べて居ることであつた。仲見世は燒け殘りの燃瓦に材木を利用してバラツクで大に復興氣分を發揮して居た。

六、片側通行の廐橋

淺草より本所へ架した廐橋は大破して人道も車道も片側しか通行ができない、人力は片側の此き通りをすれ違つて往來して居るが、兩岸に巡査が立つて馬力、自動車、人車の整理をやつて居る。向ふから續いて來る是等の車が渡りきつてから、こちらに列をなして待つてる車が通行を許される。隅田川の双岸で待ち合せる時間が相當に長い。此の橋を渡る自動車の中で東道のA氏が、永代橋の燒け落ちた時の慘狀を語るを聞いて、私はぞつとした。あの大きな長い永代橋上には火を避けた男女が一杯に蟻のやうにたかつて居た。その橋が兩岸から次第に燒けて來たので焦げて水中に落ち、生きて水中で死んだ者は幾千幾萬と數を知らなかつたさうだ。陸で屍を殘した人はまだしも仕合せだ。水中に沒して永遠に行方不明となつた靈は浮ばれまい。

七、慘ましき名所被服廠

廐橋を渡つて右へ少し行くと、其處は本所の被服廠跡だ。三萬とか四萬とかの避難者が猛火の大旋風に一たまりもなく燒け死んだ所だ。見よ、幾萬坪の廣い地面は今きれいに掃除されて、骨一つ落ちて居ないが、其當時黑焦げの裸體の屍が累々として一面に橫はり、それを人夫が鳶口で掻き集めては石油をかけて燒いて居る光景を想ひ、誰か淚なしで見られやうぞ。私が行つた時は、山と積まれた遺骨は納骨堂に入れられて、香煙と讀經の前に幾多の人々が花を捧げ合掌しつゝあつた。廢墟の凹んだ所々に雨水がたまつて居る。かういふ水にからだを浸しつゝそれでも人々は死んだのだ。本所相生署長は幾萬の避難者に此の場所を指定し、自分も一しよに燒死した。死んだ署長のまわりには多數の子供の死體があつたとのこと、署長は世にも可愛い少年少女たちを最後まで保護しつゝ一しよに死んだのだ。何と悲しいことではないか。私は此の被服廠跡に永く停むに忍びなかつた。去りて兩國橋を渡る時、二州を併せ吹く秋風がわが面に冷さを感じた。

種の話

◇米國木材業者大成金を夢みる　近着の桑港英字新聞に依ると今回の日本大震災の爲日本より米國西海岸の木材業者へメリケン松其他材木の夥しい大注文が續々來るので木材業者は大成金を夢み昨今ホクくしてゐるさうである。

◇ヒマラヤ山頂に到達する準備　世界第一の高山なる人跡未踏のヒマラヤ山頂へ到達し世界に巧名を誇らんとシー、ジーブルース氏及ヂー、フキンク氏が此前酸素吸入器を攜帶し登つた處海拔上二萬七千三百尺即ち頂上を去る一千七百尺の處迄登つたが强烈なる印度の颶風に妨害され恨みをのんで下山するの止むなきに到つた事は讀者諸君の御承知の事であらうが、右二氏は此れを非常に遺憾に思ひ再登山の準備中であるが第一回の經驗に依り萬遺漏無き樣準備して居るので明年は必ず頂上に登つて見せると力んでゐるさうである。

◇頭蓋骨一個十萬圓　我々人間が猿より進化した者であるとは進化論者の云ふ處であるが此說を立派に說明する——猿より人間に進化する道程にある猿ともつかず人間ともつかぬ中間動物の頭蓋骨が一昨年始めてアフリカのロデシヤに於て發見され幾多の科學者をして非常の注意を喚起せしめ學者の研究の結果此頭蓋骨が今より約五萬年以前のものである事が判明したので非常の値が出たが此頭蓋骨は其後轉々して此間英貨一萬磅即ち我約十萬圓で其國の富豪の買取る處となつたと。

新年文藝を募る

短歌賞　歌題『曉』　尾上柴舟先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句賞　句題『楪』　內藤鳴雪先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳賞　柳題『玉』　井上劍花坊先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌賞　歌題『髮』　本社編輯局選　▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切　十二月十日

注意　一人一題三句以內▲用紙は葉書▲住所姓名雅號明記の上『京城日報社編輯局新年文藝係』宛

川柳十句集（一）

巻添の悔　小方辨天

巻添の一人は留置場で悔み
出札に後の方で氣がもめる
兎や角と云はれる人に金があり
薄給の子寶丈はあり過ぎる
あらぬ事想像もして待つ永さ
子澤山末子に學費屆きかね
再縁の話に胸を躍らせる
せめてもの保險弗々手をかける
母丈へ娘理想を洩らすなり
子の疵に親父血相變へて追ひ

スフヰンクスの下に立ちて（十三）

守屋榮夫

その後七年間英國は其の地位を確立せんがために何等の手段を講じなかつたが、一八八七年に至つて英國は土耳其と條約を結び、若し今後三年以內に埃及に騷動が起らなければ、英軍は埃及から撤退する筈であつたが、其條約は佛國の運動に依り土耳其帝が署名を拒絕したので、幸ひにも英國は其義務を免れた。一九〇四年の英佛協定の時には英國は埃及の政治組織を變更するの意見を持たぬ旨を聲明し、ロード、クローマーも、サーエルトン、ゴルストも、英國の埃及に對する根本政策は、善良なる自治政府を設立してから埃及人を保護するに在りと宣明したのであつた。

これより先、一八八一年に怪傑マデイーは民族の救世主と號して叛旗を飜し、彼の蹶起を渴仰する民衆を糾合して埃及の軍隊を擊破し、ついで一八八五年にはカルツームに於て英將ゴルドン及一萬一千人を虐殺し、爾後十二年間スダン地方が彼れの掌握する處となつた。所謂スダン事件がこれである。此の際に於て英國の對埃及政策は頗る困難を極めたのであるがキツチナー元帥の活動功を奏して一八九八年オムダルマンに於てマデイーの軍を鎮壓し、英大國の威力を示すことが出來たそしていよいよ歐洲大戰が始まるにいたり埃及が土耳其側に共鳴したといふので副王アバス、ヒルミを廢して其叔父ハセンを立てゝサルタンとし、一九一四年スダン及埃及を保護國として宣言したのであつた。

（前回末尾三行抹消）

京城自動車講習所
生徒大募集●自動車運轉手養成二ケ月卒業●學資低廉●成功者多數
自動車界益々有望利益多●學則送呈●
京城府黃金町三丁目

時計と寫眞機
貴金屬　寶玉石　銀器　銅器　錫器
活動寫眞機　幻燈機　各種材料
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町壹丁目　電話本二六二番・三九番・四八〇番　振替貯金口座京城二三〇二

朝鮮總督府　官製　精蔘
一手販賣元　貴生堂藥品店　京城本町二丁目
電話本局壹三八　振替京城七六一番

燃料界の福音!!
品質本位で値段の安い
三菱玉子型煉炭
一噸（正味一、六八〇斤）廿二圓五十錢也
特約販賣店　京城義州通一丁目　近藤謙助商店　電話光化門八三五番

清酒　ハクツル

發賣元　仁川　京城　增田屋商店
釀造元　灘御影　嘉納合名會社

羅紗と毛布と毛絲
日本及朝鮮へ輸入稅免除
此度大震災に依り勅令第四一七號發布明年三月卅一日迄毛織物の輸入稅を免除せられたり此秋に當り平素の御恩報謝を充分奉仕する事を喜び且つ大に得意とし自慢する處に有之候
スコッチ　冬服地　一ヤール付　金三圓　金五圓
メルトン　冬服地　オーバーコート地　一ヤール付　金五圓　金六圓　金七圓　金十圓
不變色紺サアジ　合服地　冬服地　極厚地　一ヤール付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　一ヤール付　金拾圓　金拾三圓
縞ヅボン地　一ヤール付　金七圓
學生服地紺ヘル　一ヤール付　金三圓　金六圓
白毛布純毛　一等拾二圓（巾五尺六寸長七尺目方五百五十匁）　二等拾圓（巾五尺六寸長七尺目方四百五十匁）　三等八圓（巾五尺六寸長七尺目方三百五十匁）
寢室用同
旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓（巾五尺二寸長六尺目方六百匁）
縞毛布
小包料一枚に付　滿洲朝鮮三十六錢　內地六十五錢　四十五錢　七十五錢
毛糸　編物用（一ポンド百廿匁）二圓五十錢
英國織物直輸入　品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番
電信略名（大連白木屋洋服店御中）ダイレン・シロキヤ

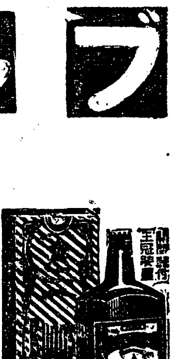
朝鮮史講座
朝鮮史唯一の講義錄各科專攻の諸大家執筆
總裁　政務總監有吉忠一閣下
會長　總督府學務局編輯課長小田省吾閣下
顧問及講師三十餘名
一般史、分類史、特別講義に分ち朝鮮の文化を平易懇切に講述す朝鮮を徹底的に理解せんとする諸士は速に入會せよ見本御申越次第無料進呈す
每月一回發行一ケ年完結　每册約貳百五十頁　定價壹册壹圓　第三號既に發刊
京城府長谷川町七六　朝鮮史學會發行　振替京城一二二二番

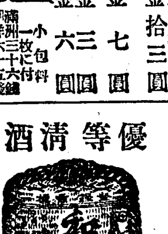
最新刊
大河內素著　運動心理　貳圓貳十錢
多田德雄著　小學に於ける競技之實際　貳圓貳十錢
松原寬著　藝術教育　壹圓六十錢
淺井榮次郎著　田園の文化　八十八錢
樋口歌代子著　編物の新型と編み方　貳圓
信夫淳太郎著　大正表記　貳圓七十錢
大阪屋號書店　振替京城二五七三　電話本局六八四・二〇八六

東海生命相互保險會社　同火災保險會社　フンサザウニード火災保險會社　仁川本町四丁目　綿絲布及雜貨輸入商　代理店　河野本店

驚クベキ特效藥　酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人化ノ原因ハ血管線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血管線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリ此ノ血管線トハ生殖線、腎臟、肝臟、脾臟、甲狀線、胸線、松果線等ニ於テ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセード氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ發所ニ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血管線ノ故ニナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ノ先ヅ其ノ血管線ノ完全ナ機能ヲ圖ラネバナラヌ
酸素丸ハ右ニ示ス血管線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル新藥デアリマス
此ノ丸ノ卓効ハ一般ノ人ニ明カニ示サレテ居リマス
何首烏ヤ人蔘ニ勝ルコトヲ證明致シマス
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓　送金次第速送、送料特ニ代金引ヘ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西　振替大連三四五三

不用品賣却
第一號　雜品類　百十四點
第二號　陳列棚　五拾九點
第三號　古帆服類　拾點
第四號　銅及鍍鐵屑　貳拾五點
第五號　古ボイラーチューブ　拾七噸
第六號　鋼鐵屑　壹萬封度
第七號　以上各號（容器及容器類）　八點
入札日時　來ル十二月十七日午後二時即時開札
入札保證金　各見積金高ノ拾分ノ一以上
現品下見期日　來ル十二月十三日以降每日午後一時ヨリ
入札者心得其他　當局經理課ニ承合ノコト
右競爭入札ニヨリ賣却シマスカラ御希望ノ方ハ入札セラレタシ
大正十二年十二月日
滿鐵京城鐵道局


三大特長
一、芳香美味良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥す。
故に貧血諸病、病後の衰弱、虛弱者、神經衰弱、姙婦、產後、授乳母、身神過勞、虛弱兒童等に適し無病の者は榮養を增し精力を强くす。
正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
虛弱者の强健化と
健康者の精力增進
種類及賣價
補血强壯增進劑　單味ブルトーゼ
神經性疾患特效劑　アルゼンブルトーゼ
腺病質特效劑　ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特效劑　グアヤコールブルトーゼ
說明書進呈
發賣　各地藥店にあり
本舖　藤澤友吉商店
藤澤友吉京城支店
代理店　高井商店

優等清酒

ワカマツ
一升瓶詰
一分
朝鮮大邱府東門町
若松商會酒造場
電話長一二　振替京城一〇三七番

拾貳月壹日改正
◎京城春川間直通乘合乘車賃　金六圓
◇定期は毎日兩地より數臺宛發車致します
◎市內賃貸し（箱型）二時間金四圓
本店　京城府水標町五拾番地
內鮮自動車會社經營部
出張所　江原道春川郡春川面本町　同春川出張所　電話二七番
電話光化門四九〇番七七番
今回車輛全部に大改造を加へ且つ營業上從來の面目を一新致しましたから倍舊御引立の上御用命の程御願申します

獨内閣、國會を威嚇

【伯林三日發電】獨逸新内閣は國會に對し内閣の緊急權能が來年三月迄延長されなければ國會を解散すべしと威嚇した。

露國は五千萬圓贈つて
庫倫活佛と有利な契約をした

【庫倫四日發電】勞農政府は最近庫倫活佛に對して紙幣五十萬圓を贈り有利の契約をしたが其條項の主なるもの左の如し

一、外蒙政府及土地は全部勞農政府の保護を受くること
二、外蒙政府は露人を招聘し勞農機關を組織する事
三、露國人は外蒙に於て土地所有權を有する事
四、外蒙鐵道は露國より借款し布設する事
五、外蒙の制度は露國に倣ふ事
六、外蒙に於ける森林礦山等の利權は支那人、外人に附與せざる事

支那内閣動搖

【北京三日發電】洪總理單獨辭職の結果他の閣員も動搖し始め一兩日中に何れにか決定する模樣

日本警察撤回要求

【北京四日發電】顧外交總長は芳澤公使に要求して曰く『青島日本警察は至急撤回せられたし同地在留日人一萬の生命財產に就ては中國警察に於いて完全なる保護を保證す』と

護照發行當分中止

【北京三日發電】政府は四川地方旅行の外人に護照を發することを當分中止した

華盛頓第二回會議說

【北京三日發電】支那を國際的に善導する目的で第二回華盛頓會議說が外交團間に濃厚となつた。

我が政局の前途
西園寺公頭を捻る

【東京電報】復興計畫を中心に政府と政友會との意見合はず議會前に事態容易ならざるを政府側は頻りに焦慮し之と同時に山本伯を推薦した西園寺公も亦政局の前途に對し憂ひを同じくして居れるらしく一方震災に伴ひ政府の老大なる計畫に對しては政友會は地方產業擁護の立場より政府に反對の氣勢を見せてゐるので此儘推移する時は遂に政府政友會の衝突は免れないであらうと見られてゐる果して然る時は西園寺公の期待は裏切られることゝなるべく尚公は普選に對しても相當考慮して居るらしい

臨議提案

【東京電報】臨時議會に提出される議案は左の如し

一、復興計畫案
二、復興事業公債法律案
三、火災保險會社の貸付金に關する法律案
四、燒失したる債券及無記名債券等の處分に關する法律案
五、失踪者の處分に關する法案

普選即行方針
政府の態度は飽くまで固い

【東京電報】普選案に對し選擧權は内務省の手で決定案を答申せらるより五日の閣議にて政府の態度決すべきが現在の處政府内有力意見としては區制に就きては選擧實現の爲め現區制をとり實施期日は山本首相の聲明せる通り即行方針を決して動かさず議會劈頭に提出して飽くまで明年度より實施する意嚮であると云ふ、尚政友會が選擧權を世帶主に制限せんと主張し居るより其政策上又は我國古來の習慣上世帶主を戶主とし家族制度を尊重する意見が優勢である

復興院は尨大では無い
―復興院側の辯明―

昨今政友會方面では復興院は非常に老大な組織であるかのやうに宣傳し斯の如き老大な復興院は無用の長物であるから臨時議會では之が豫算を削除するといつて居るさうだけれども之は復興院の組織に通じない議論であると思ふ、如何にも官制では親任官の總裁を始め副總裁以下約九百名の定員になつて居るから一見した處非常に大きな機關であるかのやうに思はれるけれども事實に於ては九百名の定員中其八割以上は從業員であつて行政事務に從事するものは極めて尠いのである、内務省の如きは其定員全部が殆と行政事務を掌るものであつて地方廳の監督は全部内務省でして居るが復興院には内務省のやうな行政事務を掌る處は至つて少い、僅に計畫局が假行政事務を掌るに過ぎない位である、從つて内務省のやうに坐ながらにして地方官廳の行政事務を監督するのとは大に其趣きを異にして居るから現在の定員でも愈々復興事業に着手する樣になれば到底不足をするだらうと思ふ、北海道廳の如きは土地整理に關する土木部の人員だけでも其從業員は千數百名に達して居るから六億餘圓の復興計畫に對し一千人位の從業員を必要とするは當然である、現に内務省の土木出張所だけでも其從業員は非常に多數であるから是等に比較すれば復興院の定員は決して多いとはいはれない、或は計理官事務官が非常に多いやうにいふけれども之とて愈々復興事業に着手し土地區劃整理でもするやうになれば法律上種々な六ケしい問題が起るのは當然の事であるから其場合には是等の計理官、事務官が此問題解決の任に當るやうになるから現在では多少多いやうな嫌があつても其場合になれば決して多いとはいはれない、土地爭ひに關する事件ですら辯護士が二三人も關係して居るやうな有樣だから何億萬町歩の土地を調査すると共に土地區劃整理でもするやうになれば勢ひ種々の法律問題が發生するから數十名の計理官、事務官があつても決して多いとはいはれぬであらう、元來ならば復興院官制々定の際行政事務に從事するものと從業員とは之を區別し從業員は臨時從業員として別にすれば復興院の定員が斯やうに多いやうに見えないのであるけれども臨時從業員までも官制の定員中に加へたから如何にも其組織が老大な樣に思はれるのであつて事實に於て復興院の組織は決して老大では無いと復興院側では辯明して居る（東京）

復興について
研究會の態度

…關係重大なるに依り該計畫を一覽の上ならでは復興とも御寫とも決し兼ねる、況や具體的態度に付…

勅令案を提出しないのは
違法でないかと詰問する計畫

【東京電報】公正會及政友會の一部政派等では政府が被服令緊急勅令及之が廢止の緊急勅令案を臨時議會に提出せざるに決したのは明かに違法であるとし議會開會劈頭に強硬なる質問をなし政友會は既に鵜澤聰明中西六三郎兩氏を質問上に起たしむるに内定したと傳へ之に對し政府にては右に對し山本首相田中陸相松本法制局長官等辯明の任に當り理由を飽迄明白にして提出の理由を述ぶ豫定であると

修正豫算
閣僚悉く承認

【東京電報】三日の閣議に於ては復興審議會での協定案に依つて修正した復興計畫案に付いては後藤内相から又計畫總裁修正に伴ふ修正豫算に付いては井上藏相から各々說明する處ありて意見交換の結果閣僚一同之れを承認した因に復興修正豫算は原案より左の如き減少を示して居る

事務費の減額　五百四十六萬九千圓
事業費の減額　一億五百九十八萬二千圓

蠶絲信託會社計畫
蠶絲中央會委員會提案内容

【東京電報】蠶絲中央會では三日午前十時から燒失生絲特別委員會を開き起草委員より提出されたる案の内容に就き協議し午後五時散會した尚四日午前九時から保險協會内に三部會を開き同案を附議し更に評議員會並に蠶絲業者大會に附議する由起草案内容左の如し

一、帝國蠶絲信託會社（資本金一千萬圓四分一拂込）を設立し政府より年五朱の率にて金五千萬圓の借款を爲す
二、株式會社橫濱生絲共同市場（資本金五百萬圓四分の一拂込み）を設立し倉庫は政府より無償にて借受けること

燒失生絲損害補塡方法に就ては生絲燒失高は一梱五十五斤として五萬六千九百十八梱となる假定して一梱の價は二千圓とし六千二百六十七萬九千八百圓である此處分方法は

一、燒失生絲に關しては執行所を設け其責任者を定め燒失生絲損害分擔の割合は調査の上決定する
二、關係銀行に對しては前項の委員に於て最大の讓り合を求め至急最善の策を爲す
三、右決定の上當責任者に於て年々割宛額の積立を爲し損害額を補塡するものとす

東拓內面檢查

【東京電報】東拓の營業狀態に就ては兎角の疑問起り昨年議會の問題となるので大藏省では此際徹底的に同會社の內容を檢査することとなり其成行きは注目されてゐる

首相演說草稿
復興方針聲明

【東京電報】…る運びにて其主題は大震災の善後施設都市復興計畫を立て之に要する豫算案を編成する方針を聲明し…

鮮銀監督權問題
總督と藏相の間に諒解ができた

【東京電報】鮮銀移管問題の骨子は支店設置、理事任命、認可銀行發行、定款變更、監督制限、其他業務監督に關する一切の權能を悉く大藏大臣に移さんとするものであつて從來朝鮮に於ける行政組織より見て此點につき總督府が當局に反對あり爲めに永年移管問題の解決を遲延せしめたのであるが既に總督と藏相との間に完全なる諒解が成立してゐるので大藏省の立案も極めて徹底的に鮮銀に關する總ての監督權を大藏大臣に歸する趣旨を以てせられたのであると云ふ。

堂島米取引所
補欠理事決定

【大阪電報】堂島米取引所補欠理事は今村八郎氏滿場一致で決定した

大阪コール

【大阪電報】翌日拂一厘安の一錢九厘となり無條件五毛安の一錢九厘乃至二錢其他月越以下二錢一、五厘と變らず

三品取引の査定

【大阪電報】大阪三品取引所は年一割査定二十日附議すと

報國火災の配當

【大阪電報】報國火災は年一割六分を原案通り可決した

東紡は二割五分

【大阪電報】東洋紡績は年二割五分査定二十一日附議す

阪神棉布在荷高

【大阪電報】三十日現在阪神棉布在荷は神戶四百十梱、大阪四萬八千三百四十一梱合計四萬八千七百五十一梱と二十日現在に比し神戶百四十三梱減、大阪百〇九梱增差引三十四梱の減である

新評議員に對する希望（二）
今次の商議改選に際して
―某有力者談―

本來人口三十萬を有する都會なるものは必ずそこに特色ある生產がなければならない、其產業なるものは都市經濟の中心たるべきものであつて其產業がなければ隨つて其都市の價打がない、顧みれば京城には一定の生產がない、有るか知れないが夫れに秩序とか活力とかゞ少いやうに思ふ、就中商業會議所の努力が足らぬ樣に思ふ、此の生產を早く發見することが都市に生命を與へる所以であることを深く記憶して置いて貰ひたいと思ふものである、

第一には經濟上の補助機關の問題であるが此の點に就ては商業會議所は從來少からざる努力を拂つて居る、現に金融上の關係で會頭を初め上京せられたやうなことであるが所謂京取市場なるものは商業會議所の手に依つて設立せられ又公設市場なるものは商業會議所の提唱に依つて成立つたものである併しながら折角設立した所の京取市場の成績は如何、公設市場の成績は如何商業會議所が殆んど無關心の態度で居るのは自分は稍不滿足に思ふ所である、有價證券に就て京取市場が必要であるならば輸移入の大宗である綿絲布に就ての取引所の必要はないか、輸移出の大宗たる重要物產取引所を必要としないか、又公設市場を統轄したる所の中央市場を必要としないか、新評議員は此點に就て考一考せられんことを希望する、

尙之は俄に出來ない相談かも知れないが各銀行の資金の融通は總て擔保主義に則り企業主義は全然認められない有樣である、故に銀行の融通を受ける者は先づ以て資本家でなければならぬと云ふ結論になる、併しながら京城には資本家にあらずして有爲の技倆を有つて居る青年が少からずあることを信じて居る、其人達は如何に胸中に抱負を有して居つても遂に之を現する機會を得ないで一生を腰辨生活として終らなければならぬ有樣である、有利なる利源を搜索することは勿論必要であるが有爲なる青年をして充分腕を振はしめるやうに仕向けることは經濟上更に大切なことではないか、是等のことも都市經濟の指導機關たる會議所評議員諸君が何とか埒を明けるやうに努力せられんことを希望するのである

第三には經濟上の利益の分配問題であるが之は社會主義の重要なる部分を構成する方面であつて私が茲に呶々する必要はないが唯京城に於ける當面の問題として之を考れば其の一つは商業會議所の問題である、京城に於ける中產階級以下の人には皆借家住居である而かも其借家たるや粗造なること言語道斷であつて徒らに高い家賃を貪つて居る多くの人は已むを得ず之に住居して居るもの、そこには何等の快樂價値の存在してゐないことは之は社會の大問題である京城に建築せらるべき貸家に就ては如何なる形式で如何なる材料を用ひるかと云ふ事は是れ亦京城を愛せらるる評議員諸君は必ず熟考しなければならぬ點だと思ふ、次に交通の點を考へて見ると京城には電車があり、自動車があり、人力車があり、支那馬車がある、併しながら電車に就ては既に社會の非難が屢々繰返された、之を以て見ると市民は京城の電車に就ては滿足して居ないことが判る、自動車も少からずあるやうであるが何の爲に自動車が運轉されて居るやら自分の見る所では宴會の爲に、或は其他の遊樂の爲にのみ用ゐられて居る如き感がしてならない夕方になれば酒氣を帶びた人が醫者と同乘して居るのを見受ける、評議員諸君は此の現象を何と見られるか、自動車は更に之を經濟的に用ゐなければならぬと思ふ、人力車の如きも徒らに賃金を高くして其効力が少いではないか

要するに是等の點は都市計畫の基調の一部を成すものであつて衛生上の點からも或は所有權の點からも公有地其他公園の點からも綿密に調査して掛らなければならぬと思ふ

以上は甚だ雜駁な意見であるけれども問題夫れ自身の性質としては甚だ重要なことであると信じて居る、而して其一問題を提へても相當に勉強し調査しなければ埒が明かないことばかりである、徒らに投票數を多く得て評議員になつた所で不用意に會議に出ても何も爲し得ないであらう、冀くは評議員諸君は此の際所選した通りの會社奉仕の誠意を以て京城府民の最大多數の最大幸福を得るやうに努力せられむことを希望する次第である。（完）

豫算內示
七日より三日間

【東京電報】政府は臨時議會に提出する諸勅令並に復興豫算案に就て七日より三日間に於て貴衆兩院各派に內示する豫定であるが通常議會も餘日なきため右と同時に明年度豫算に就ても內示して諒解を求むることに決定した

復興會社
二億圓計畫

【東京電報】東京電報工業俱樂部は資本金二億圓の復興會社を設立すべく目下百方に奔走してゐる

理想としては二億圓
だが……明年度豫算は大凡一億四千三百萬圓

【東京支局特電】和田財務局長は語る『朝鮮十三年度豫算は大約一億四千三百萬圓であつて新事業は朝鮮帝國大學の新設と稅務監督局の設置である新設の大學は法科文化を開設し次いで醫科を置き漸次綜合大學の完成を期してゐる、稅務監督局は京城を始め主要なる都市に凡そ五箇所開設の筈であるが之れも豫算通過後愈々着手までは絕對に秘密にされて居る、豫算の詳細は來る十五六日頃東京と京城で同時に發表することになつてゐる朝鮮の豫算は前年度に比し約六百萬圓の減少である之れは震災の結果已むを得ざる處であるが國家の財力の恢復を俟ち朝鮮の豫算は是非共二億圓とならなければ何も仕事が出來ないのである自分の理想としては三億萬圓位の豫算で遣つて見たいと思つて居る其內には朝鮮の產業發展に伴ふ自然增收入も勿論であるが國家として更により多くの補助金を支出して朝鮮を開發することは有らゆる方面から見て必要なことである自分は此理想を目的として其實現に努力して居る』云々

大阪期米採合

【大阪電報】期米市場は年末接近に硬軟双方は必勝を期して出動し今頃は神日待の岡本秋長地場强氣は株式綿糸安にも拘はらず買進み…

朝鮮鑛業界の變遷（九）
發展の基礎年と共に鞏固を加ふ

四、地質調査

鑛床調査の結果鑛物の豐富なるを確認し又同時に堅實なる鑛業家の之が開發に著手するもの稍多きを加ふるに至つたので地質鑛床の精密なる調査を開始し以て朝鮮内に於ける利源を闡明し鑛床の性狀を探求して其開發の途を誤らざらしめ且各種鑛物の利用を研究して工鑛業の發展を促進し又地質構造を判明して各種事業に確乎たる參考資料を供せむが爲大正七年度に於て鑛床調査の組織を變更し現在の地質調査所を設置し地質技師三名理化學技師一名同一名技手四名を配置し地質調査の事務を開始した、而して其組織は外業調査班を三班に分ち一班に技師一名技手一名の組織を以て施し臨時土地調査局出版に係る五萬分一朝鮮地形圖を基礎とし調査事業は經度三十分緯度十分の地域を調査班一年の擔當區域とし（一）地質（二）有用鑛物及岩石（三）土性及水利並に土木に關する地質學的事項を調査し五萬分一地質圖幅及適度の縮尺地質鑛床圖並に調査報文の作製に從事した此の組織に依り朝鮮全道の調査を終了するには三十年を要する豫定であつたが其後進步發達の急速なる機運に順應せんが爲には調査期間を更に短縮するの必要を認めたるを以て大正九年度より地質技師二名技手三名を增員し調査班を五班に增加し以て地質調査期間を十五年に短縮し以て地質調査所設置の趣旨を貫徹し併せて斯界の興望に副ふことに努めて居る

五、鑛物の調査及試驗

選鑛製錬は鑛業成否の岐るゝ中心作業なるに拘らず朝鮮に於ける鑛山には未だ之が施設を爲すもの少く其施設を爲すものと雖も多くは姑息幼稚のものに屬し目的鑛物を完全に收取するを得ず爲に鑛利を損し國益を害すること尠しとせず而も從來之に對する研究機關の設備なく常に遺憾とするところであつたが大正十一年に於て新に豫算を計上し選鑛製錬試驗に關する設備を完成し朝鮮鑛山に適應する鑛石の處理方法を研究して主要鑛物の價收を高め又從來遺棄して顧みられなかつた各鑛に對し之が處理方法を考究し鑛利の保全を圖り以て鑛業の進步を圖り以て鑛業の振興發展に資せんとするのである、而して此等の研究機關は京城府外漢江に設置し目下設備の完成に努めて居る

六、鑛業指導誘掖

朝鮮の鑛業は一般的に未だ幼稚の域を脫せず、殊に朝鮮人の經營したる鑛山は概して鑛業上の鑛物たる金鑛は勿論鑛物を隨伴せる石で之れが製錬に就ては特殊の設備方法を必要とするに拘らず朝鮮人は殆ど不完全なる舊來の採鑛方法を墨守し又內地人經營の鑛山にても從來の鑛石の性質を異にする內地鑛山の設備を其儘模倣するに止まり爲に往々失敗を招き徒らに鑛利を損することが多い、殊に戰時中及戰後に於ける財界の變動に伴ひ斯かる幼稚の鑛業は一層の打擊を受け遂に休業するもの續出するの狀態に在るは實に遺憾とする所である、仍て是等の鑛業者を鑛地に就き指導し以て採鑛の知識を注入し有利に經營せしむる爲技術員を派して普く鑛山を巡視せしむるは鑛業の發展を企圖する上に於て極めて緊要の施設で技術員に乏しく鑛山技術に關する素養乏しきもの多き朝鮮に在つては特に其必要なるを認むるを以て現に技師一名技手二名を配置し以て鑛業方法の改善に努めたが更に進んで大正十二年度新に鑛業に關する技術官派遣制度を設け民間の希望に應じ鑛業の調査設計及鑑定を爲さしむる事とし技師一名技手二名を增員した

綿糸市價
安値は出まい

…推移してゐる、軟派は原料高、製品安から綿糸價の前途を悲觀してゐるが甚は現狀を云ふに過ぎない…價採算は米綿相場が四十一仙になるも尙目採算上値に引合ふと云ふ…將來の動勝は必然的であると云つてよい、若し一步を讓つてこの點に何時迄も居るべき筈はない其安値は望み得ないであらう、今一つは中小紡績會社の窮狀である現在の操短不引合は愈々是等中小會社は製產の減少を來しさなきだに紡績は製品の減少してゐる上に是等の操短休止に依り一層出來…

農村金融
圓滑に越年か

歲末の農村金融につき當局者の語る所によれば一般の金融に就ては例年と大差なく從つて傳へらるゝほど梗塞はないが更に農村に就て見るに本年は一般農作物に於て先づ最初は麥が例年にない收穫を收め、續いて棉作に於てこれまた非常なる豐作のみならず內地の震災の影響によつて近來にない相場を騰を見せて居るそれに續いて一時水害や旱魃で悲觀を傳へられた米穀がまた非常な豐作であつた唯其間に於て多少粟の不作を見たがこれとて大勢に影響がないので、總局これほど揃つて目出度い豐作物の收穫を見た年は先づ勘いとされて居る。斯くの如き狀態である際擧げて加へて內地が震災に續いて米作が平年より不作となり現に四百萬石も不足すると云はれて居るので是等の影響からして農村金融はどちらかと云へば豐富と見て差支へない事になつて居る。而して農村は例年の通り歲末より翌歲末が出廻りとなるのであるが以上の樣な狀態であるから恐らく本年の農村金融は理想通り圓滑に越年するであらうと當局者は語つた。

商議役員如何
副會頭選擧が見物

商議役員の選擧を了したる京城商業會議所にては更に會頭副會頭其他役員の改選を爲さゞるべからざるが一般の觀測に依れば會頭には依然釘本氏選擧さるべく又副會頭には鮮銀の野田氏呼聲高く氏は人物經歷に於て釘本氏の女房役として適任なりとの評あり然るに一方土木協會側を代表する渡邊定一郎氏の副會頭說一部に擡頭せるあり更に教育拝成社の高橋氏說を傳ふるものあり、今や盛に暗中飛躍の側總中で來る七、八日開かるべき評議員總會には興味ある場面を演出すべく豫想されて居る

鮮鐵十一月成績

十一月中京城鐵道局に於ける營業成績は收入總計二百四十一萬五千五百二十五圓にして前年同期に比し七萬六千八百九十六圓の增收である其內譯は左の通りである

乘車人員	一、二八九、八一五人
貨物噸數	三三一、七四八噸
客車收入	一、一二七、一二六圓
貨車收入	一、二五五、一四四圓
雜收入	四、三四九圓
倉庫收入	二八、九六六圓
收入計	二、四一五、五二五圓
一日一哩收入	六七圓七一〇

電話開通狀況

本年度の計畫として遞信局で豫て工事中の電話交換開始豫定地は咸興、慶州、黄海道黄州、咸北茂山、慶南密陽、全南麗水の五ケ所を豫定して他は全部開始濟であるが茂山は本月六日から又黄州は本月十六日から開始することに決定した其他の箇所も目下加入申込を受理して居るので本月二十六日頃には開始し得る筈である只密陽のみは工事上の都合に依り年內開始は覺束なく多分來年二月下旬頃になるであらうと

將校現地戰術擧行

四日京義線汶山驛附近にて第二十師團將校現地戰術を擧行管野二十師團長は幕僚員三十名と共に四日早朝現地へ視察に向ひ同日歸龍したが同七日は成歡附近にて同樣現地戰術を行ふ由

田中玄黄氏敍位

【東京電報】平壤高等普通學校長田中玄黄氏辭職に就き四日特旨を以て正五位に敍せられた

ヨシアシ

◇四日開催した京城政友會總務會は「帝都復興計畫に對する若槻の意見か、マア言はぬがよからう、」とある。
◇革新俱樂部では山林を拂下げて一億の財源を得よとの智惠をしぼつたらしい、金作は借金かものを言ふかにきまつてゐる。
◇有吉總監は三日午後井上藏相を訪問し種々政務上の要望をしたとの東電が來た。
◇私鐵總會はまた復延期した。
◇鐵の王正延氏は五日夜京城通過で東上する。
◇當面の急務は帝國議會至上主義で進まねばならぬ、としたら當局の[illegible]は[illegible]。

前科者の盜み 府内光熙町

…

腰拔け泥棒

二日午前五時頃京城南米倉町旅館漢花館へ…

解雇廣告
眞島健造（通稱健吉）
右の者今般都合に依り本日限り解雇仕り候に付ては爾今一切弊店と何等關係無之候依而此段廣告候也
十二月四日
京城南大門外　德本銃砲火藥部

廢品被服拂下
毛布外四十一點　咸興聯隊在庫
十二月十五日午前十一時入札
詳細ハ當部へ照會ノ事
第十九師團經理部

競爭入札購買
自轉車五〇輛
詳細十二月五日ノ本府官報ニ在リ
朝鮮總督府遞信局

洋服を新調の御方は
✡印見本中より御撰擇あれ

（見本板マーク）
羅紗!!!
✡印見本は英佛最優等製品を網羅せり總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる
（多物全部品揃）

眼鏡專門　並に貴金屬製作
本町二丁目　大學堂本店
カタログ進呈

京日案內

貸家　蓬萊町一丁目參十八番地旅舘又は病院向御希望の方は左に御來談ありたし　蓬萊町一丁目五　電話本局二四七〇番　板倉介

九號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢增名八壹圓每ニ武拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時　日步安簡單迅速便宜に取扱中　上談　御照會次第御返信　明治町一ノ先　電話本局二一四〇番　竹下

古本　誠實買入參上仕候　御報次第　本店京城本町二　支店公平洞六五　文光堂書店　電本參參四八　京城參參七〇

恩給　年金　退隱料　扶助料　公債及び有價證券　貸入　保管通帳　京城古市町三五（電本局六九二）　江洲堂本店

御不用の書籍は是非弊店へ　特價以上高價に買ひます　本町二丁目郵便局前　青郎堂辻書店

有望　朝鮮總督府認可發行　官民各方面必讀書　購讀代理店募集　鮮內各道一ヶ所契約者至急御照會を乞ふ　京城府南金町四丁目　東洋時報社

湯屋　手頃な錢湯に付き安價に讓る御希望の方は左記へ御來談を乞ふ　江原道金化郡金化面邑內通四九六　金子建太郎

金融　極秘密にて商品擔保貸付　京城大和町一丁目二三　小松

特別欄
エプロン女給　四名至急入用　御希望の方は京城新町四中山大助方に申出でられたし　平壤櫻町　料亭七星舘

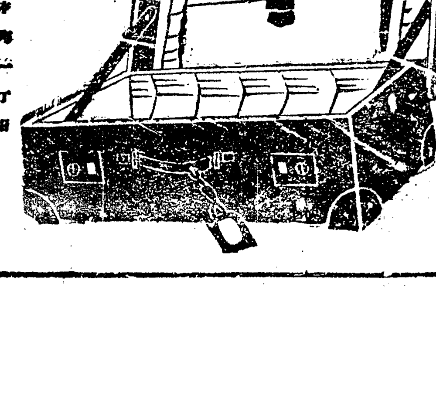
內科一般　長谷川內科醫院
入院隨意
醫學博士　長谷川貞一郎
山手町　電話龍山五〇四番　元松村病院跡

靴
目下英米流行界を風靡しつゝある實用靴に倣ひて特に吟味製作しつゝあり
和製＝九圓五十錢以上十四圓迄
米國製＝十二圓以上十六圓迄
英國製＝十一圓以上十五圓迄
短靴各壹圓下り
―他いろいろ御注文に應じます―
ドナタでも判る寸法取扱解説書
合資會社　京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

時計並貴金屬　糸岐商店
仁川本町　電話長三七番

苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそく
△たんせき　患者の一大福音！
△勿驚タツタ
「一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
本劑は滿洲藥、中藥性の配劑にあらず醫學博士久保田晴光先生多年藥物御研究の結果發見せられたる藥劑にしてアドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて其の效力彼よりも偉大なるを特長とす、
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て效を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として卽效あり
△適應症、喘息其他各性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽咯痰を伴ふ病症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
新藥　アストマトール
△藥價　壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の內）
製造發賣元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所
日本販賣所　門司市本町　鶴原誠藏商店　振替大連二八六三番
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）
是非一度の御試用を乞ふ

靴は高木
靴製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目



電話二一三四、五四番
高木靴店

現行滿蒙土地貸借法 (四)

典の成立 中保人を立て典契と稱する契約書によりて成立す
典の物件 土地家屋、永租權
典の期限 期限付(十年以內)と無期限とあり期限付は期限到來後何時にても典價の提供により回贖し得又無期限は原主の典價を提供するときは何時にても回贖し得
典の効果 典物の使用收益權、典權、典物先買權
典價、實價の七掛

四、土地の負擔 滿蒙に於ける土地の負擔すべき公課に三種あり一は國税なる地租にして二は地方税たる巡警費、學堂費、保衛費、教育費、三は村費たる祠廟、道路、橋梁の修繕費或は消防費等とす
地租は從來滿蒙に於ける旗民地各地目を異にするに依り一定せざりしが民國二年全省田賦劃一章程を施行し徴税事務、知事の管理に屬せしめたり北滿地方の如し
上地一畝 (小洋一角八分五) 我一反歩金二十一錢
中地一畝 同一角一分(小洋一角三分二) 同十五錢
下地一畝 同六分六(小洋七分九厘二) 同九錢
最小地一畝 同三分二(小洋三分九六) 同四錢
土地に等則の定なきものは中地の税率に據る
地方税及村費は縣會(會は縣村に同じ)により一定せざるも地方税は一畝(我六畝一九五二)に付一角乃至一角九分內外を徴す縣會の結果によれば南滿洲地方税は我一反歩に付金二十九錢、遼陽縣同上金二十二錢、海城縣二十四錢、營口縣二十二錢、蓋平縣二十四錢、復縣二十一錢とす
村費は之を徴する所と徴せざる所ありて一定せず
地租は地主の負擔に屬し地方税及村費は殆ど小作人の負擔に屬す

滿洲土地の經濟關係

滿蒙の土地には本邦に於けるが如き法定地價はないから此處に所謂地價とは各地方に於ける土地の賣買價格を指すものとする但本篇中の數字に就ては前にも述べた如く今日と調査時と大分年月の相違もあるから唯其標準概要を示すに止まるのである。次に小作料關係に就て賣價又は典價に對する利廻り且つ邦人投資の場合に必要なる收支の關係及び注意すべき事項即ち土地の經濟關係を説いて參考に供す
一、地價(我一反歩に付換算)
復縣八ヶ村平均 金四十三圓
蓋平縣九ヶ村同 金四十五圓
營口縣六ヶ村同 金五十圓
海城縣九ヶ村同 金二十六圓
遼陽縣十一ヶ村同 金五十三圓
瀋陽縣十六ヶ村同 金三十二圓
鐵嶺縣十三ヶ村同 金四十四圓
開原縣開原驛附近 金三十二圓
昌圖縣昌圖驛附近 金三十九圓
梨化縣四平街驛附近 金三十二圓
懷德縣公主嶺驛附近 金二十九圓
長春縣長春驛附近 金三十九圓
平均
二、小作料の種類には穀納及錢納の二種あるも開原以北の地及南方に於ても鐵道沿線より遠距離の地方に於ては穀納多く開原以南の地は錢納多し
小作料納付の方法と小作契約によりては三種の別あり左の如し
(イ)押租錢と稱する敷金を納めて年々の小作料は先納後納するもの此方法は多く蓋平以南の地方に於て行はる此方法に據るときは小作契約は多く契約書に依り期限は一年以上四年以內とす

宙に迷つた 平壤商議の會頭
紛糾の後始末は誰がする 船頭多くして船山に登るのか

【平壤】平壤商業會議所評議員選擧の結果何等運動も試みざりし宮川五郎三郎、大橋恒藏、松井民治郎、福島莊平、內田録雄氏等會頭級の人々當選したるも、即日大橋恒藏氏は一身上の都合を理由として辭意を明かにし、宮川、福島の兩氏も辭意を洩らしたる爲新に評議員に擧げられたる人々は三日正午より會議所に會合、大橋、宮川、福島氏等の留任を勸告し打つて一丸とし平壤の爲職務を盡すべく留任勸告委員に山村、長富、福井、平松、水谷の五氏及び朴經錫、李宗夏の七氏を擧げたが大橋氏は絶對に留任の意無く又會頭に擧げらるゝも承諾せざる意嚮にて又宮川、福島兩氏も留任せざる模樣である。從つて會頭の白羽の矢は松井、內田兩氏に向けらるゝものと思はる。松井氏は目下東上中にて七日頃歸壤の豫定であるが松井氏と云ひ內田氏と云ひ果してこの難局に立ちて會議所を處理するの勇ありや否や會議所は殆ど二ヶ年の間纏れて解けず紛糾に紛糾を續けてゐた爲め、會議所の技能を發揮する能はず、平壤の名譽を毀損したので會員中には愛憎を盡し解散論者へ絶叫するものゝあり、又紛糾を理由として賦課金を納附せざるものも多數あるので、今回會頭に就任するものはこれ等に對し諒解を求むる一方福島會頭の尻拭をしなければならぬ事があるので、何れも會頭たる事を悦ばぬ風がある。尤も松井氏が起つとすれば對外的には好都合であるが銀行側との諒解が至難であらうし、內田氏起つとすれば前期の反對派議員が快しとせぬ爲め物議を生じ易からうと憂慮されてゐる。結局元副會頭たりし奧田延之助氏にお鉢が廻りはしないかといふ者もあるが奧田氏は一評議員として盡したいといつて居るから會頭を定める迄には幾多の迂餘曲折あるものと見て差支へない。

營口地方委員選擧

【營口】約半ヶ月に亘り十數名の候補者に依つて爭はれつゝあつた營口地方委員は一日午後四時より開票の結果左の如く當選した
七十一票 松本貞男(水業)
六十六票 酒井喜太郎(正銀)
五十七票 平井穰(滿鐵)
四十五票 安達英三(市醫)
四十五票 田村忠一(振銀)
四十四票 乃美熊太郎(市商人)
三十三票 關甲子郎(同上)
三十三票 古川米吉(市醫)
(以上當選)
三十二票 高島大次郎(滿鐵)
三十二票 川畑喜次郎(市商)
二十九票 加島膳一郎(市商人)
二十九票 藤本彥麿(畜產會社)
二十五票 小川毅和(新半新)
二十一票 金澤達(小寺洋行)
(以上豫備)

仁商評議員會

【仁川】仁川商業會議所では既報三日午後四時から同所に評議員會を開き評議員十九名出席開會劈頭坂倉常務委員より過般名古屋に開催された全國商業會議所聯合會に於ける經過及中央當路者との會見顚末報告あり次いで岡本書記長より朝鮮商議聯合會より中央當路へ陳情の結果決定事項の報告あり終つて吉田會頭の東上各省大臣會見顚末の報告あつて後仁川會議所本年度豫算更正豫算の件を議題とし退職書記慰勞金五百六十二圓五十錢支出の件は異議なく可決次いで聯合會議職員功勞表彰費も一致可決され仁川會議所令第二條による道知事の諮問事項は何れ近く同所工業部會に附議することゝして五時半散會

釜山府協議會

【釜山】新府協議會員の初顔合せは豫定の通り三日府廳樓上議室に於て開催午後一時開會の筈であつたが早々から遲參者多く一時間遲れの二時開會劈頭小西府尹より一場の挨拶あり夫れより議席抽籤の結果
一番芥川完一郎、二番伊藤庄之助、三番武久捨吉、四番本田常吉、五番深見彥四郎、六番香椎源太郎、七番石原源次郎、八番榎本阿禰美、九番市原千藏、十番川島喜榮、十一番小原爲、十二番秋乃有、十三番文尙宇、十四番李和遠、十五番大地忠助、十六番吉岡重實、十七番水野嚴、十八番荒井信之、十九番坂田文吉、二十番大山儀一
の順序に決定夫れより大池忠助氏年長者として挨拶を爲し直に當日の議案諮第二十五號手數料徵收令中改正の件を附議したが納入告知書並に納稅告知書再交付に當り五錢の手數料を徵するは時代に適合せざる措置たるのみならず一般の告知書紛失に對する滯納の爲め反つて怠納を助長せしむるの傾向ありとの理事者の説明に對し二三の質問ありたる後滿場一致を以て原案を可決しこれにて豫定の議事を了り三時散會引續き午後五時から南濱の千閣に於て新舊議員の留別歡迎會を開催した

金泉上水工事
明年度から著手か

【金泉】慶北金泉郡金泉に於ける年來の懸案であつた水道工事は昨年末漸く總督府との間に迂餘曲折ありたるも斷然當局との關係を斷ち國庫及び地方費の補助と地元民との負擔により大體に於て大正十三年度より向ふ三ヶ年間の繼續事業として工事に着手する筈だが其實行の能否は國庫の補助如何にある同水道の工費は二十六萬五千圓で內八千圓は國庫より、八萬八千七百圓は地方費より、八萬八千三百圓は地元民の負擔に據るもので取水地を金泉市街の上流約二里の地點直指寺川畔に設置し自然流下により金泉市街の西北端高地に配水池を設くる設計であるが金泉に於ける去る大正十年十月末日の人口は內地人千五百六十三人、鮮人七千三百〇八人、支那人八十三人、合計八千九百五十四人で朝鮮各地に於ける從來の經驗による時は水道の利用比例は內地人七割、鮮人三割、支那人五割なるを以て此の數字より打算し一日平均一人四斗一日一戸平均約二石と計上し一日約六千石を取水する計算の上に立脚せられたるものであるといふ

鴨江水電の前途
頗る有望だが需要の程度如何
安東地方事務所地方係長 三浦義次氏談

【安東縣】十月下旬以來約卅二日に亘り滿鐵本社の西住文男、大倉工業學校長小山朝佐氏等と共に鴨綠江上流水電調査の別働隊として出張中であつた安東地方事務所地方係長三浦義次氏は去る三日無事歸任したが氏は語る。今回の調査に就ては既に先著隊より詳細な報告もあり自分としては專門家でないので餘り多くを語るを欲しないが各專門家の意見を綜合するに該事業の有望なるは何人も首肯する所であるが要は巨額の資金を投じて數萬キロの發電能力を完備しても需要の程度が果して之に伴ふか否かにある兩岸の鮮支民は異口同音に之れが實現を希望してゐるもの單に之のみでは本來の主旨に副ひ得るものでなく場合に依つては鐵道電化をも企劃される事と思ふが若し實現するとせば之に伴ふ諸般設備機關の充實が急務である加ふるに其收支關係等採算的に之を見るときは前途尚一段の研究を要する事と思ふ。

關東廳高官異動說

【旅順】關東廳では兒玉長官の來任と共に高官異動說が頻々として唱へられて居るが關東廳文書課長守屋和郎氏は外務省條約局に轉任すべく同事務官小河正儀氏又近く內地の要所に轉ずるといふ事だ又關東廳參事官久保豊四郎氏は今回關東廳警務局高等警察課長を命ぜられ事務官大場鑑次郎氏は洋行不在中高等課長の職を免ぜられた

聞慶郡廳落成式

【聞慶】慶北聞慶郡廳の落成式を一日午前十時より同郡廳內に於て擧行朴郡守の開會の辭坂本庶務課長の工事報告、知事代理武井地方課長の知事告辭代讀、申尙州郡守杉田聞慶署長地方有志池田左忠氏及び小學校、普通學校長の祝辭朗讀ありて朴郡守の答辭にて式を閉ぢ宴に移つたが來賓無慮五百名に達し餘興として筑前琵琶、白日場夜間は活動寫眞及提灯行列等あり聞慶郡開闢以來の賑はひを見た

巡訪記 (一)
慶北東北部
大邱支局 紫芳生

十一月二十八日夜來の强雨も何時しか止んで午前十一時頃には陽の光りを密雲の間に拜せらるゝ樣になつた社命に依て記者は慶北道の東北部各郡を巡訪の長途に就くべく午後二時自動車上の人となつた往く事數里氣溫は益々降下して郡廳多富院峠の邊に差し懸かる頃は車上話もなく只默々としてガソリンの音のみ高く。凡ては寒目荒涼相に寒鴉の聲も淋しい第一日の行程大邱を距る十三里山川の迂餘曲折を突破して無事目的の軍威郡に入つたは同五時

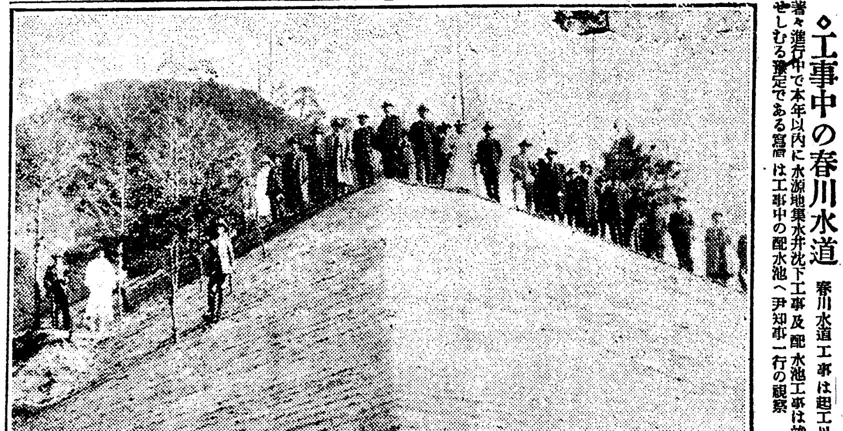
軍威郡

軍威郡は慶北道の稍中央部に位し僅八面九十洞を有する一小郡だが其沿革は古くして遠い丁度今より一千九百四十年前奴同覓縣と稱し其後景德王の時於黃縣と改め又高麗王元年尙州郡に屬し宗王元年には又復善山郡に屬した恭讓王元年監務官を置き忠肅王元年孝令府と改稱し其後幾變遷ありて李太王卅一年縣を廢し郡と改稱するに至つた大正三年三月一日元軍威郡及義興郡と併合し軍威郡と改稱戸數鮮人一萬四百九十八戸人口五萬八千七百卅五人內地人戸數八十二戸人口百四十六人耕地面積畓四千五百十四町步田五千九百二十町步郡內主として農業に從事し副業的には農畜林工業等あるも概して見るべきものはないが養蠶は保護獎勵で栽桑面積四十五町步年額二百餘石を産して居るが之が本郡の特產品である。

學校は公立普通學校二小學校二私立としては講習所の一、四、書堂の一六等で兒童數の如きは內地人學童二十八名で鮮人學童二校に於て計二千八名である。金融組合は軍威邑內の一ヶ所で組合員九百三十一人貸出金一萬六百八十圓下附金一萬圓積立金一萬一千四百圓預かり金七萬五千七百八十七圓借入金五萬二千二百五十三圓順次強固に發達しつゝあり郵便貯金は從來餘り振はなかつたが現所長着任以來鋭意貯金の獎勵に努め又去る二十六七八の三日間全所員を擧げて貯金デーに盡力したので五百四十六件一千六百五十一圓十錢の貯金を見た

尙登記所に統計を窺ふに大正五年二月一日開廳以來件數に於て二萬四百八件總數五萬六千六百六十筆登錄税五萬四千八百七十一圓七十九錢尙本年十月迄の受附件數一千九百五十三件筆數に於て五千八百十筆登錄稅五千八百七十圓九十九錢であると

動物は周圍の環境に支配され易い、凡てのものが神經纎渉として居るので役所の登廳時間の如きも頗る呑ん氣なものである十一時頃にヤット郡守に會つた綱紀の肅正とか何とかいふ喧しい問題は此處で必要であるか否や夫れは別問題である。



工事中の春川水道

春川水道工事は起工以來著々進行中で本年以內に水源地集水井沈下工事及配水池工事は竣工せしむる豫定である寫眞は工事中の配水池へ尹知事一行の視察

遼河の結氷期

【營口】四五日來の寒氣で遼河は目下既に流氷中である十二月一日は入港船舶に一隻多分十日頃に結氷するかと推測されて居る

淸州狩獵大會

【淸州】淸州前田組銃砲部主催の獵友大會は記者團の後援にて豫定の如く一日を以て擧行した前日迄に參加申込の好獵家約二十名は同日午前六時半郡廳前に集合それより思ひ/\に目的地に向ひ午後五時頃より相前後して歸來成績を檢めて一先づ散會午後八時より寶樂に於て宴會を催した成績は左の通りである
一等田淵君一九五點、二等鋼谷君一六〇點三等花輪君一〇三點四等高木君一〇三點五等力武君九六點六等原田君八〇點七等佐々木君七六點八等松本君七〇點九等下林君三〇點十等池本君二九點以上入賞

淸津に二會社設立

【淸津】淸津府には近く二つの株式會社が設立される事になつた一つは今回府內浦項洞に出來た牛市場の常設に伴ひ府內の實業家連により淸津畜產株式會社と云ふのが目論まれ既に本月一日を以て創設委員の會合が行はれるまでに運んで來たのである今一つはかねて問題であつた無盡會社の方で之れは既報の如く府內の兩團體から總願の姿となつて居つたのを道議員の斡旋にて兩者の諒解成立し今や順調に進展を見て居るのに十一月三十日の夜淸津府尹の官舍に發起人が會合し之れに道から藤田理財課長も列席して創立に關する諸般の事務につき打ち合すところあり極めて好都合に話が纒り井淸友三郎、田保和兩氏をば發起人中の總代に選任し創立一切の事務を擔當せしむる事となつた

兩婦人會役員會

愛國篤志婦人會仁川委員部では三十日午後一時から府に役員を聚き來年事業上の打合せをなし左の三件を決議した(仁川)
▲仁川月尾島に本夏開設せる臨海學校を來年度に於て引き續き經營すること及同會支部事業所所有にかゝる財產中不用のものは處分することゝし主なるものミシン臺四個は女學校及幸町小學校へ各々二個宛を寄贈する事とし篤志看護婦人會副支部長後任に就ては左記幹事五名を抽籤の上一、二、三、四、五の順番に依り一ヶ年每に交代就任に決定
▲末永德子▲美濃谷信子▲高木序子(推薦)▲穎原きん子▲田中鏈

都澤技師視察

本府商工課都澤技師は機業竝莞草加工業及紙業視察の爲一日京城を發し同日尙州著左の日割を以て各郡を視察の後慶尙南道に入る筈(大邱)
二日尙州咸昌▲三日咸昌安東▲四日安東軍威▲五日軍威大邱▲六日滯在▲七日大邱講演▲八日浦項盈德▲九日盈德▲十日盈德浦項蔚山

釜山實女通俗講演

【釜山】釜山實習女學校では今回釜山稅關監視課長に依賴し每月一回通俗講演會を催す事とし三日第一回を開催した來月は『婦人と衣服』に就ての講演があると

地方集會

▲招待會と懇親會【大邱】慶尙北道郡島蠶業技術員打合せ會に出席中の各技術員を慶北蠶種業組合及び大邱の三製絲業者は二日夜東本町芳千閣に招待して一席の宴を張つた翌三日は田町樂天に於て出席者と道當局との間に懇親會を開催因みに同會議は三日を以て終了四日夫々歸任した

地方人事

▲新田總督府勅任技師 一日來光二日南平視察同夜午後六時より市內北村樓に於ける光州官民の歡迎宴に臨み三日和順經由岩を經て筏橋に向ふ(光州)
▲金英鎬氏(慶北道參與官)二日發十日間の豫定で東京へ(大邱)
▲高島爲次郎氏(同社會課囑託)元山へ出張中の處三日歸任(大邱)
▲戶澤林業試驗場長 二日來邱三日歸任(大邱)
▲察慶北內務部長 事務打合せの爲め三日急行にて京城へ(大邱)
▲木村靜雄氏(淸津府尹)內地視察東京復興現狀視察のため三日當地發年內に歸任の筈(淸津)
▲田中監察官 稅關事務視察の爲め三日來南(鎭南浦)
▲熊木利平氏 三日夜內地より著十時半北行(釜山)
▲村山慶南警察部長 三日午後八時四十分發京城へ(釜山)
▲新島百介氏(安東高女校長)高女校長會議出席の爲め三日大連へ(安東縣)
▲中島勝正氏(安東守備隊長)本溪湖へ出張中の處二日歸安(安東縣)
▲荒川六平氏 東上中の所二日歸安(安東縣)
▲金井佐次氏(安東商議會頭)全國商議聯合會出席及日華柞蠶協會設立運動のため東上中の所二日歸安(安東縣)
▲三浦義次氏(安東地方事務所地方課主任)先月來支那奧地へ出張中の處二日歸安(安東縣)

土木工長 ○龍山保線區 區長 / 助役 / 同 / 同 / 永登浦在勤 / 汶山在勤 / 淸凉里在勤 / 永登浦在勤線路工長 / 鷺梁津在勤 / ○開城保線區 區長 / 助役 / 同 / 同 / 汗浦在勤 / 物開在勤線路工長 / ○鐵原保線區 區長 / 助役 / 議政府在勤 / ○福溪保線區 區長 / 助役

持田勝藏 豐田靖國 德永丈夫 松野健吉 岩田濱吉 牛窪自老 桃島節雄 藤永太助 仲道森彥 竹內茂 原榮 伏島儀三郎 佐藤釧二 櫃枕六次郎 山中安 福田五作 久野吉三郎 中村芳雄 宮本伊四郎 渡部淸太郎 岩本由彌 日下岩吉 境富吉 小山惠之助 佐藤好衛 森田良總 上條正吉 花井勇助 松林公三 水島淸太郎 三宅外五郎 小島重治 金宇雅宇 宗正敏 乙藤作右衛門 平山元利 福田善秀 長谷川義三郎 金溶旺

同 / ○龍山通信區 高山在勤 區長 / 電氣工長 / ○龍山建築工事係 主任 / (發) / 助役 / 同 / 同 / 同 / 建築工長 / ○京城驛改築工事係 主任 / 助役 / 平壤工務事務所 所長 / 技術係主任 / 庶務係主任

的場定吉 野村宮次郎 藤幡貞三 三好幸一 鈴木武吉 陣內總 前井善松 本橋勝作 新居見仁平 關口藤吉 望月伊太郎 安達勝藏 山根伴次郎 千葉幸德 大內廣美 中本諳太 鈴木榮 高橋敎四郎 中山一郎 矢部與次平 伊藤松太郎 村木松枝 吉岡孫一 西村勝鉀 藤原寅一 松井淸三 永田光之助 常包重吉 實木正治 內藤敏平 岩永彌榮 齋藤淸一 橫井時春 湯殼瑞 漆畑初太郎 智擇善 林和作 原田市藏 北村幸次郎 柳井正一 友金出藏

○新義保線區 區長 / ○黃州保線區 區長 / 興水在勤 助役 / 助役 / 沙里院在勤 / 中和在勤 / ○平壤保線區 區長 / 助役 / 美林在勤 / 鎭南浦在勤 / 順安在勤 / ○定州保線區 區長 / 助役 / 新安州在勤 / 嶺美在勤 / 定州南在勤線路工長 / ○平壤通信區 區長

鹿島正次郎 宮路貞操 中村知治 古川市之助 佐竹伊三雄 小川悅助 高橋榮 小林信治 岡村氏德 桐山秀男 前田太吉 川原定雄 大谷檢次 室賀豐藏 小安淸治郎 渡邊儀三郎 西村謙一 奧村福藏 上定義 中山笹太郎 山本重光 日高辰治 經山信平 高宮朝三郎 古山宮代三郎 福瀨勝藏 伊藤勝二 今井重二郎 高橋慶次 山崎房吉 宮尾亭治郎 渡邊龜作 今村操一 八木始 石原正盈 小出鐵市 加藤森之助 丹羽岩吉 天野昇三

助役 / ○平壤建築工事係 主任 / 助役 / 同 / 同 / 建築工場 元山工務事務所 所長 / 庶務係主任 / 技術係主任

村上銈一 片野純三 湯舟善吉 竹內富藏 辻吉五郎 淺井淸三郎 楢木節 田內吉介 岡田使雄 湯口保一 古賀亮一 松崎長太郎 安宅勝治 戶井子二 小林春雄 高倉鑄 中村淸吉 井上久作 片山良量 金丸富五郎 荒木道後 崔栗浩 三根佐平 島崎亮吉 諏訪部潤吉 富金原修太郎 野田登 江藤藏 金田炳吉 丹田愛治 猪口久一 竹田米雄 丹羽吉 服部保美 稻野茂 野川淸四郎 田邊正夫 高島喜一郎 福本良雄 小野寺達 金鍋明 山本時雄

折 込 線

株式會社 仁川米豆取引所 仁川海岸町 電話 一一八四 七五四番
創立 明治四十二年五月
資本金 壹百萬圓
取締役社長 若松兎三郎
取締役 古城管堂
同 加來榮太郎
同 河野竹之助
同 荒井初太郎
同 吉田秀次郎
監査役 張斗鉉
同 原勝一
同 丁致國
同 天日常次郎
同 武內作平
同 萩谷籌夫

朝日釀造株式會社 仁川府桃山町四七 電話二〇六番
創立 大正八年十月
資本金 壹百萬圓
營業 淸酒金剛鶴、金剛燒酎、天、榮菊、双喜正宗、平生友千鳥釀造
取締役社長 鈴木藤次郎
常務取締役 永井市太郎
取締役 吉田秀次郎
同 天日常次郎
同 河野竹之助
同 辻本嘉三郎
監査役 平野宗三郎
同 吉金喜三郎
同 佐野彥藏
同 上城谷吉

朝鮮燐寸株式會社 仁川府松林里 電話一五一番
創立 大正六年十月
資本金 五十萬圓
營業 福神印、福壽印製造
取締役社長 加來榮太郎
專務取締役 白神專一
取締役 吉田秀次郎
同 多田榮吉
監査役 高木助市
同 丁致國
同 平山松太郎
同 野口文一

日本醬油株式會社 仁川府松林里 電話長七五一番
創立 明治三十八年十一月
資本金 七拾萬圓
營業 龜甲龍、龜甲ほまれ醬油、ほまれ味噌釀造
主ナル販路 朝鮮全道、滿洲、靑島、內地
社長 茂木七郎右衛門
專務取締役 茂木和三郎
取締役 茂木啓三郎
同 高梨兵左衛門
同 茂木佐平治
監査役 茂木七左衛門
同 茂木房五郎

朝鮮信託株式會社
專務 犬童治和
同 金秉天
同 原寬一

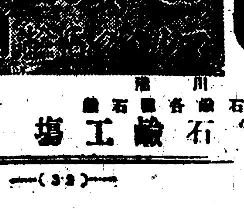
仁川金融組合 仁川仲町 電話九三六番
創立 大正八年二月創業
資本金 七萬四千三百圓
組合長 丁致國
理事 合田廣助
監事 河野竹之助
同 美濃谷榮次郎
同 張錫佑

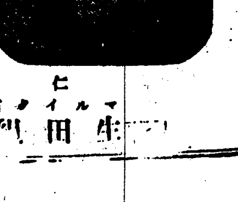
仁川府宮町二三 仁川無盡株式會社 電話七六八番

滿鐵撫順炭特約販賣所
阿波國共同汽船會社代理店
朝鮮總督府官鹽特約販賣所
朝鮮仁川府海岸町四丁目
野口商會
石炭部 電話一七三番
回漕部 電話二四番
出張所 電話七五〇番

仁川府本町 朝鮮繩叺株式會社 仁川出張所 電話長七二五番

仁川府新町十八番地 朝鮮計理株式會社 電話長七〇七番




仁川港
マルイチ石鹸 各種石鹸
生田石鹸工場

仁川府港町 內國通運株式會社仁川支店 小野庄藏 電話二一八番 電話五一一番 小荷物取扱所電話三〇八番

府立 仁川病院 仁川府山手町 電話一〇二四番 一六番

日本の作曲家は 民謡童謡等を 作る力しか持たぬ。

——作曲協會の新運動起る——

最近民謡が此二三年來流行し來てから我作曲家等も賑ふてこの方面の作曲に努め、最近では、合唱曲や管絃樂等の大曲の新作品は殆ど落め小曲の作品全盛で而も駄作

濫作 の嘆き著しく當初作曲家の童謡民謡が童謡民謡から日本の國民樂が生れ來るのだと言つてゐるのも既に理想に終つた有樣で我作曲界の現狀にては進歩向上は計られる見込なく作曲協會は遂りでは可成りこれに就て熱心に頭を惱ましてゐたが、山田耕作氏等の協會員は今後小品の作曲を避け藝術的作品を發表するに努める申合せをなして作曲界の向上を促すことゝなつた、山田氏は語つて曰く『日本の作曲家は民謡童謡等の作曲力しか持合せてゐないからだ

惡評 を受けてゐるのは實に聽で遺憾に思つてゐます、私は今白秋の『作詩芥子粒夫人』といふ六十ページばかりのバラードを作曲中で、これは可成り自信もあり惡評に酬ひ得るものと思つてゐます而して吾々は斯うした、いや是以上の作品が發表されて行くことを願つてゐます』云々

讀者文藝

童話 笛吹き 大口生

今から五百年程以前で、國を高麗と呼んでゐた頃の話です——

ある山奥の小さな村落に二人の乞食——おぢいさんとその孫とが住んでゐました。おぢいさんはすつかり老ひこんでしまつてゐて、此體を動かすのにも困る位でしたので、未だ幼いその孫が、村の人達の家を廻り歩いては少しづゝの貰り物等を貰つて、哀しい日を送つてゐたのです。それで二人はほんとうに貧しい暮しをしてゐたのですが、その孫はおぢいさんをいつも大事にいたはりました。寒い季節が來ると、陽當りの好い場所を選んで、其處へおぢいさんを連れて來て座らせ、日向ぼつこをさせながら、自分は其側で笛を吹いて聞かせるのでした。その孫はどうしたものか、不思議な程、笛を吹くのが上手だつたのです。さうして、おぢいさんは笛の音を聽きながら、いかにも安心したやうに眼と目を塞いだまゝ、眠むつたりまた眠むりから醒めたりしながらうつらうつらと見るとも無い見ないとも無い果てしない夢を見續けるのでした。

だが、此の村落には善く無い人達が多かつたのです。それで何時も此二人を厄介物にしてはいぢめたり、困らせたりするのでした。

其中に、此村落では非常に盗難が流行りだして、あつちの家でも、毎日のやうに色々な物が盗まれるのでした。さうして、つひに此二人の者は少しの罪も無いのに盗人の疑ひをうけて、たうとう村落から追出されることになりました。

二人は止むを得ないので旅にのぼることにしました。孫はおぢいさんの手を引いてトボトボと道を歩いて行き、方々の家の門口で笛を吹いては僅づゝの食物を貰ふのでした。貰つた喰べ物の少い時などは、自分では喰べないでみんなおぢいさんに與へるのでした。日が暮れると、軒下や林の中で夜を過ごすのでしたが、彼は近所の家から藁等を借りて來て、それで叮嚀に寢床を作らへて、その中におぢいさんを寢かすのでした。さうして、一日一日と哀れな旅を續けて行きました。

或日のことでした。その笛の音を聽いて非常に感心した人がありまして、その笛吹の上手なことを王樣にお知らせしたのです。王樣は直ぐに使ひをやつて、その二人の者——おぢいさんとその孫とを御殿にお招ぎになりました。さうして御殿では多くさんの人達が集まつて、その孫が笛を吹くのを聽きましたが、皆、餘り上手なのに驚いてしまひ、つひに王樣はお召し抱になることになつたのでした。それから二人は何の不足も無い裕福な暮しをすることが出來ましたおぢいさんは孫の出世をしたのを見てどんなに喜んだことでせう。さうして幸福な年月が經つうちにおぢいさんは安心して穩かに死にました——

おぢいさんが死んでしまふと、その孫の笛吹きは、多くの人達が反對するのも聽かないで、再び以前のやうな旅に出懸けるのでありました。彼は言ひました。

特殊な 滿鐵圖書館 を見るの記

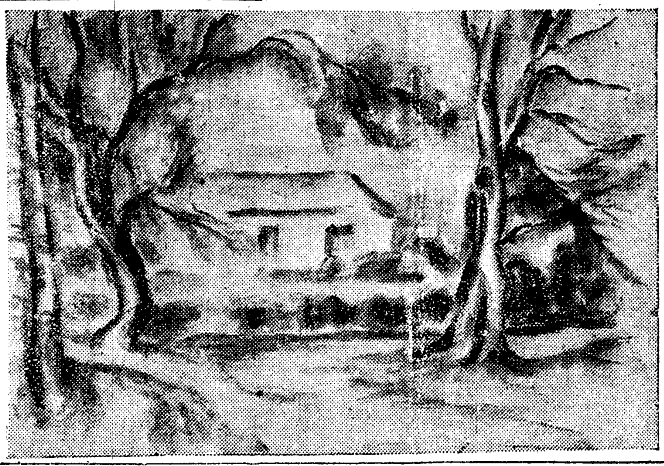
朝鮮には未だ完全な圖書館が一つも無いと云つても過言ではあるまい。その中で先づ滿鐵の圖書館位が古いだけに稍理想に近寄つてゐると思ふ。原來此滿鐵の圖書館の使命に內輪のもので、社員の智識の啓發又は穩い意味の讀書慾を滿足せしめやう計畫に出てゐるが、滿鐵は此圖書館の經營と共に幼兒(就學年齡下の兒童)の託かり所を設けて一日の中の幾時間かを各家庭から幼兒を託かつて家婦の仕事に便する手助けまでもしてゐるのである。こんな根本的な立場に在つて社員の能率を擧げることに勉めてゐる滿鐵であるから圖書館の經營は假へ小規模ではあつても行き屆いた溫かさと自由さが館內に漲つてゐて愉快である。此を第一の好印象として館內を林主任に導れて見物することにした。◇

圖書館の事業の種別としては『館內閲覽』『館外帶出』『社用帶出』『巡回文庫』『積極帶出』『家庭文庫』『列車、ホテル文庫』『圖書の月賦取次』『各個所專用圖書』『兒童圖書館』と云ふ樣な事務を處理するにあるのであるが就中特色あるものとしては、『積極帶出』『巡回文庫』『家庭文庫』等で此の『積極帶出』と云ふのは、滿鐵社員の各々の其職とする業務の關係書を新刊書が屆くと本人よりの要求を俟たずに館の方から積極的に帶出して一定の期間これを讀ましめるものである。次に巡回文庫と云ふのは鐵道沿線從業員の爲めに朝鮮線を五十區に分けて各區に向つて三箱宛百五十箱の圖書を送り出すので社員は如何なる山間の地に在つても新刊の書に飢ないことになつてゐやうといふのである。又家庭文庫は社宅一棟に對して一箱宛を帶出して一定の期間を經ると貸與へられた家では次の家へ遞ることになつてゐるが、これは非常に好成績で紛失する書籍等は殆ど無い由で大に家庭の讀書熱を向上せしめやうとするのだと云ふことである。◇

又『兒童圖書館』は林主任の個人的な理想としては『兒童圖書館は愉快な環境が必要だ。花や木、蹊い遊び場所と云ふやうなものを背景に氣持の善い讀書室を必要とする。』と語つてゐるが、此の問題は各小學校等でも良好に考究されなければならぬことであらうと思ふ。此圖書館では、本を讀まうと思ふ兒童は先づ圖書の置いてある部屋に入つて自由に自分の氣に入る本を求める(此處には各學年向きの本が色別けにして置いてある)さうしてそれを持つて讀書室に出る時に先生がその兒童に適した程度か又種類が何うかを檢閲してカードへの記入も濟まされるのであるが兒童は本の裝幀や何かをも味つて趣味に合ふものを選み出して讀むことが出來るのである。◇

以上はほんの大體であるが、詳細に此の圖書館を見れば何處が愉快な處がある。館員がその仕事に對して溫情を持つてゐることが伺はれるやうである。◇要するに此溫情が此の滿鐵圖書館を生かしてゐるのであらう。

初冬の近郊スケッチ 『纛島の陽光』 多田毅三



四溫の中の暖かい一日を選んで纛島を歩く。彼の瞻しい夏の果樹園はボウと汚れた紫に霞んでゐる。大變に凹凸の附いた道の兩木道では、正確の白壁とポプラの幹とが薄ら冷い輝きを見せて、枝が、神經質に空にメリ込んでゐる。明を吹ふ氣にもなれない。

地殼の底より 大田KN生

おゝ俺を惱ますゝ事の甚大しい爾人間!
そして俺の所業より派生された醜い異常な觀念!
俺はたまらなくそれが默視し難いのだ

◎俺は爾等人間の思惟の圏外に在つて存する
俺は爾等が創造した靈魂の世より無關心にして且つ自由なる古き生命を持つ
俺を支配するものは俺自身の生命の欲求から來るのだ、默せよ!爾人間、只爾等は俺の生命の超躍に就て正しく凝視し得れば足りるのだ

◎俺は俺以外何物でも無い、其が天識であらうと天惡であるまいと其ん應些々たる象に對して俺の生命は餘りに老大にして且無神經なのだ、併し俺は俺の哲學を持つ然してそれは至大幽遠にして遙かに爾等の形以上の上に躍る

◎たまさかの俺の生命の舞踏の一律動か、爾等群生を禍ひした事を衷心謝する、是を以て直に上帝の天讖懲罰となすは妄念も甚太しい のみならず、爾等を守護しますす神をまで無視したものだ、爾人間の榮光と倫理とは人間自體の間にあつてのみ意義が存するのだ

爾等惡しき人間!天罰を受けた爾の土地と人間に俺を苦しんで進んで惡み日復活せん事を努むるか、若し什を信じ自己の罪業を信ぜずんば天の憎む處を惜め、然して懲らしめたる處を懲らしめよ、僞善者よ果してその勇氣あるか

◎俺は俺迄無關心でありたいのだ俺がしかくあればある程爾等は風絶にして頑鈍なる人類相愛のため殉難の士を擁護しなければならないげて激供養を擁し萬人香爐を擎げ其れが本當な人間有作の謂でなければならぬのだ、斯くて爾等は初めて祖先が宗教を產むだ古人にたち歸つて聖礎悲願の歎を誦す事が出來やう

◎爾靈性を持つ人間!その熟き瞳を上げて爾の庭園に巣を張る蜘蛛を見るがよい風はよしその網を破る事があつても決してそを觀ひせん爲めではない、蜘蛛は反つて風の使命を知る否寧ろ是を利用するの觀よ、眇たる蜘蛛を苦しませんめに天風徐りに颯々たるではないか、蜘蛛が滴涯の森の木に修理し復興を營む姿の如何に歡喜決悦なるかを知れ

◎爾等悉く施無畏者の達士たれ然して自ら信仰讃仰する處なく阿梗那の國の下に離れ、俺は一部の爲政家及宗教家の內奥の海と眞實弘誓の涙の力とを疑ふ、彼等は皮相なタレントの喰きに食はんとし且不完全なる僞假のカルケチユーアを畫いて頂禮せんとするを憎むものだ

傳書鳩

…投稿歡迎…
◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以內

煙突を高くせよ 通行生

寒い國の多くは非常に心細い生活をする人が殺らねばならぬ。恰も冬籠りをする動物のやうに。さうして誰れもが不衞生な狀態に落ちるのである。◇

外套の襟に顔を埋めながら町を歩いてゐると大變な煤煙が降つて來て額に出てゐる顔をさえ汚し込めなければならぬやうな街路出會はすことは一再でない。確にこれも京城の名物であらう。然し笑話でなく何と辛い多では御座らぬか。◇

これと云ふのも京城は野生の都會で、都會と云ふ長所よりも野生的な缺陷が仕負ひ切れない程にある、さし詰め此樣な本町の家並にさえ防火壁一つ設けられない時代だからである。然しこんな問題は何時までも放任さるべき問題ではあるまい。◇

京城が都會として殊には寒國の都會として施設さるべき事の數は幾多數え切れない程にあるだらうが目下の急務としてせめて煙突の高さ位は指定されても善いと思ふ。◇

それには先ず第一に彼の惡臭を吐くストーブや煙突の煙突位け家の屋根よりは高くし度いものじゃないか。◇

京城府は何時も金がない金がないとのお話だやうだが、斯樣な文化的な施設或は法定には府が一文も費さないで濟むものも多數に殘されてゐるやうに思ふが、府のお役人方は如何に思つて居られますか府には斯樣な方面を研究してゐる人は一人も無いのでせうか。◇

煙突の高位で生意氣なことを云ふやうだが、小生は唯斯樣な方面を云ふ一例を擧げてみたのである何らだ、皆さん、京城を住み心地善い都會に仕立やうじやないか。

霜降る夜 石川喜代治

夢みる如な寂寥と、
古びた藻底の沈默の
處女の羞恥と、
しかもその數々が何等の懷疑もなく
正實に永遠と瞬間とを刻む。

それは私と云ふものが
屹度約束されてゐたに違いない。
あらゆる創造の前の約束であつたらう!
如何なる夜もの
緘默と悲哀の私は……

進化の懊惱と喜悅とを、
そして自身の存在をも(生きたい必然から)
意識づけやうとしたが
只己の育くまれた思想の顯ひを知つて、
何この變更には、
白い霜が朝まで積らうとしてゐる

冬の風

世は末!——
強盗橫行の世の中——
風めにゆすられ
泣き聲を擧げながら
あそこの大きな欅が
たうとう葉を落として
すつかり裸にされちまつた
それでお巡りさんも
やつぱし風めにゆすられて
外套の襟を高く立てゝ
ポケットやかくしのなかの
盗みを盗まれまいとしてゐる

家庭 覺帳

◇ソバカスを取る方法 ソバカスを取る最上の方法はオリーヴ油とグリセリンとレモンの新らしい汁とを同分量に混合して寢る前に顔を洗つたら其液を塗るのである

◇靴の色が染んだら 薄色の靴下には靴の色が染む時がある其時には洗濯する前に橙の汁の中に暫らく浸して置くと取れるものである。

◇花の壽命を永くする法 活花の壽命を成るべく永く保たせたいと思ふならば、水の中に數滴のアンモニヤ水を入れゝば目的が達せられる。

佐藤病院 電話四〇九番
仁川 院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需

往診 宅診 自午前八時 至午後十時 (午後二時以後) 花柳特病には夜間診察
仁川仲町一丁目(仁川倶樂部隣)
入院隨意 壬生醫院 電話六二六番
略痰、血液、尿其他の顯微鏡的細菌檢査診斷

金剛館 不老長生 松の香入

价川輕便鐵道
大正十二年七月一日改正
下り
驛名 \ 列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七.一五	前一〇.三〇	後一.三〇	後三.四〇
安州著	七.二五	一〇.四五	一.四〇	四.四〇
安州發	七.三八	一〇.五八	一.五六	五.三三
北松里發	七.五四	一一.一五	二.三二	五.五三
龍興里發	八.一七	一一.三七	二.三六	六.二九
雲興里發	八.三五	一一.五四	三.〇一	六.四三
价川著	前九.〇五	後一二.三五	三.三九	七.一〇
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號 二 四 六 八 (泉洞發・栗隅里發・价川著・价川發・雲興里發・龍興里發・北松里發・安州著・安州發・新安州著) [illegible]

藥
勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

職工長 同 同 ○鍛冶職場 主任(兼) ○動力室 主任 ○第二工作係 主任 ○客貨車職場 主任(兼) 助役 同 職工長 同 同 ○塗職場 主任(兼) 助役(兼) 職工長 同 同 ○仕上職場 主任 助役

源五郎丸三郎 宮里正一 森瀬七 有賀武八 下浦清治 庄司館吉 丹生谷保 田中宇吉 宮里正一 佐藤信一 大町秀雄 青木三 青木三 網谷力雄 土崎一郎 鈴川和作 三輪德藏 藤原源次郎 谷本雅三 姫野幸太郎 鹽出實 米田知則 山城榮米 服部綱太郎 倉地德市 青木三 網谷力雄 井上芳太郎 米田知則 竹村四郎 松山德松 宮脇秀治 佐々木秀綱 岩崎格 井上茂男 中山佐太郎 鹿原義夫 古賀俊一

職工長 ○鑄物職場 主任 職工長 同 ○平壤工場 工場長 ○鐵工職場 主任(兼) ○木工職場 職工長 主任 ○物品係 主任 京城鐵道學校 校長兼敎諭 敎諭 同 同 同 同 同 同 同 舍務係主任 敎諭兼舍監 敎諭兼舍監 同 同 講師(兼) 同(兼) 同(兼) 同(兼) 同(兼) 同(兼) 同(兼)

大町秀夫 加藤定吉 江崎善之 宮澤吉藏 保木仲彥 宮里正一 平山吉郎 山田伴吉 林部榮 林部榮 今城邦男 島野四郎 田中眞 富永华治 本吉勝太郎 島野四郎 古本市藏 赤井直吉 岡村鉉太郎 横山康 永田英三 難波專太郎 大森政吉 角崎秀雄 宮原寛算 加藤八十一 村瀬大一郎 福岡貞平 小林秀嗣 關戸藤助 田口澄太郎 鹿島庄三郎 佐久間信一 小池英吉 內藤眞治 森篤次郎 鈴木英二

同(兼) 講師兼舍監 庶務係主任書記 書記 同 同 講師 英語敎師 鐵道講師 ○滿鐵京城圖書館 館長(兼) 主事

百瀬波雄 荻原三郎 諸富鹿四郎 佐野專太郎 豬田直惠 大橋正己 水谷一政 崎山參一郎 三木午七 野方壽雄 李恒來 上村博愛 會田五十治 横手眞一 松井信行 津田久萬惠 松浦猿一 大野義行 澤孝太郎 稻垣正雄 清水萬平 光井雄次 岩淵幸三郎 竹間保道 若林昇三 森喜平太 波々伯部たけ 平松政治郎 築取治造 申藤伯 宮田守爾 アミー・ブラントン 陣之內鹿雄 赤井直吉 林靖一 三谷ナホエ 宮崎道雄 高濱進 吉永愛二 增田憲二 宮川千尋

海外出張中 參事 川江秀雄
同 巡察員 今泉茂松
○京城販賣所 所長(兼) 黒澤明九郎
竹內英次
森一朗
伊藤久
金龍培
○平壤出張所 主任 森田秀雄
森傳吉
內田三郎

府立仁川病院

仁川府山手町三丁目
創立 明治三十九年四月一日

院長內兒科醫學士 河崎貞一
物療科仙臺醫學士 佐藤主一
外科婦人科熊本醫學士 牧瀬武雄
眼耳鼻科京城醫學士 高永稔
齒科東京齒科醫學士 高塚興介
庶務會計 眞崎季正
藥劑科藥劑師 杉本雄三郎
醫務助手 伊東種三
同 加藤重弘
庶務助手 岩尾幸三郎
齒科助手 神永利啓
藥劑助手 朱榮圭
受附係 荒木ツジ
看護婦 田中イワ
同 大竹一子
同 宮武フジエ
同 平木トシ
同 井下田トシ
同 平川トキ
同 岩尾エカ
同 本里スエ
同 對田スヤ
同 黒本ヨリエ

折込線

○成興在勤(兼) 西湖津在勤 ○元山保線區 區長 助役 同 同 ○成興保線區 區長 高原在勤 同 助役 同 同 馬場在勤 線路工長 旺場在勤 ○元山通信區 區長 助役 同 電氣工長 ○元山建築工事係 主任(兼)(兼) 同 同 同 助役 洪原在勤 建築工長 ○退潮建設工事係 主任 助役

實方濱吉 久野邦一 篠原邦隆 中山三男 金龍濟 柴田泰祐 瀧澤金治郎 飯田憲美 笠井勤夫 古森直 大久保喜一 永山保太郎 杉本吉光 松尾孫平 守邦太郎 菅原正治 渡邊康次郎 山下一 香月信造 奥山林造 野村懿次 神澤和十郎 戸脇友次郎 松本善三郎 福本明 羽生善政 別府啓吉 高田善三郎 笠井勤夫 古森直 杉浦嘉次郎 堀家元三郎 林千代吉 宮島慶治 金崎貢 兪重茂十 藤川松次 草野駿一郎 木下甚一郎

同 同 ○洪原建設工事係 主任 助役 同 ○新浦建設工事係 土木工長 主任 助役 同 同 東湖里在勤 城津工務事務所 所長 技術係主任 庶務係主任 ○龍塞建設工事係 主任(兼) 助役 同 同 端川在勤

江口一郎 秋山鍊濟 山下萬治 片原榮治郎 有松貢 長島靜雄 大森正志 小林由太郎 兵藤鍊次 陣野要 高橋好三 永沼清見 中島政次郎 加藤昌一 松田一雄 佐藤元 鹽田紫清 片岡清次郎 羽立十郎 鎌守善右衛門 馬場伸市 山下藤五 熊谷覺行 伊東甚之進 松本卯之太 金得坤 中山榮作 菅田高次 淺井淺治郎 平野濱五郎 小池勇雄 廣底清圓 宮川員鎮 高雄良 近藤常治郎 矢野榮三郎 上原二一郎 龍本文鋼 小原喜久治 新倉直

○城津建設工事係 土木工長 主任 助役 同 同 同 同 ○鏡川建設工事係 主任 塔坪在勤 同 助役 同 院坪在勤 同 ○鶴丸 船長 船舶機關士 ○釜山工場 工場長 ○鐵工職場 主任 ○木工職場 職工長 主任 職工長 ○物品係 主任 ○京城工場 工場長

中村七藏 合木要 矢野榮三郎 山崎一之 佐賀軍一 高木佛介 三宅車喜 首藤鍋馬 森川勇 早川正三 江崎義人 植山榮藏 松本丈之助 安藤伊太郎 吉澤三老 棚井茂 大平永五郎 三宅四平次 池田重治 河濟一市 戸田重治 鹽谷清吉 木下與三松 茂野德三郎 佐藤喜市 中川宇一郎 蘆田政男 一瀬植太郎 原義光 綾山鎌甲 山田鐵市 山口己之助 椋本政次郎 河內耕作 國重固癸 井上高富

庶務係主任(兼)(兼) ○物品係 ○第一工作係 主任 ○組立職場 主任(兼) 助役 同 職工長 同 同 ○旋盤職長 主任 助役 ○製罐職場 職工長 主任

荒川幸雄 古川四郎 關口藤吉 坂本末松 永吉安治 增永鐵三 紳崎滿男 吉井信雄 川端晉吉 加藤勇仁 石田勇一 吉野虎之 磯部光 高橋和一 坂井信一 宮原秀輔 宮原秀輔 杉木正信 鈴木三九 高井要三 日岡文夫 江崎 土川武夫 松原三新 篠原與三吉 關谷瀬三郎 塚本牛十郎 川本萬吉 前田寛 石井車 坪井久平 柏木淺治郎 原田留男 松原鍊 新井市五郎 庄司顯吉 中村萬作 鍋井千代吉 田澤靖

會を開催し、各當務出張復興計畫に付いては要するに財政計畫との一是、財政計畫の許す範圍に於て復興を施設する事に決し要時散會した。草稿は今極山審議會長の手許にて作成中なるが七日の閣議で決定す

綱に就きては通常議會に讓ると

つた米綿相場は目下保合商況裡に來た、又英國アンチエスターの況

觀測が有力であるがこの動機を作ら最近この傾向が非常に緩和されてる、紡績の原價的強調は供給の如き不來る、其何れにするも紡績原料を買ふ事が出とずれば是等の紡績會社は休業するの外はあるまい中小紡績の發展は望めぬのである（某當業者談）

たけうま（スケッチ）

列車内の移動警察
來春から實施と決定

列車内の犯罪防止の爲め移動警察が設かれる事になつたが列車に乘込む警官の數が少い爲め其効果も充分でなく殊に震災後列車内の犯罪は益々増加の傾があるので最近の鐵道事務官會議で愈々來春より實施することを議決し文案を起草中である之れに依ると大警部長と車掌監督には警察官監督助手助役には警察吏と云ふ新しい職名を與へて車掌區内と列車内に起る犯罪に對し犯人の逮捕拘留、監禁、證據物件押收等總ての職權を與へるもので之等の職權を行使するに當つては司法警察から獨立して直接鐵道局の指揮監督を受けるものである（東京電報）

贈答品や賀状は手控へ
門松は小枝で間に合す
生活改善同盟會の申合せ

生活改善同盟會では三日丸の内東京市社會教育課で相談會を開き年末年始の贈答品、年賀郵便、門松等なるべく手控へ門松は松の枝を用ひず小枝で間に合すよう申合せ社會教育課では之を一般市民に宣傳すると（東京電報）

鮮人學生の爲に
出來るだけの御世話をしたい

總督府學務局囑託朝鮮學生督學部長田中玄黄氏は一日來著督學部學生三十五名の熱誠なる歡迎を受け麹町區中六番町四九のバラックに納まり督學部の假建築を急いでゐる同氏は語る

震災後内地の人心も一變したると同時に朝鮮學生及び在京鮮人の思想にも一轉機を來し此結果は却て内鮮の接近を體現するの機會を多からしむることゝなつた督學部は從來東洋協會から色々と世話を受けてゐたが殖民事業を主とする同協會から直接監督して貰ふ事は思想上にも宜しくないので今後は主として私が生徒の爲め盡して見たいと思つてゐる之は私の年來の希望であつて今回の就任は衷心欣快とする處である（東京特電）

日支官憲爭ふ
支那側弱る

【長春電報】吉林督軍署員と共謀して邦人竹中に數尖を欺きモーゼル銃六十八挺實包二萬個の密輸者として品物を沒收し本人を拘禁したる事より日支官憲の爭ひとなり我領事館は之を附屬地で沒收した同片は犯人と共に支那側に引渡した同が今後之を引渡すと强硬に交渉中であるが附屬地で沒收する品は年額三百三十萬圓に上るので支那側も困つてゐる支那側の目的は三旅團製造事件に有利なやう殊更に荷物を欺き事故を惹起した形跡がある

印紙條津下の財産競賣

印紙條の津下橋一が國家に與へた損害の穴埋に同人所有の動産、不動産を競賣に付す事となり動産の方を來る九日朝鮮要の津下宅で競賣を執行するに決定したが當日は大阪遞信局員と執達吏が立會ふ筈で土地家屋の競賣は明年に延期された（大阪電報）

不況のドン底に喘ぐ
彼等の一日の生活
【その一】和光教園勞働宿泊所から
精も根も疲れ果て
寢ると食ふより外なき下層勞働者

午後六時半、永樂町の高臺和光教園の鐘樓から活動の渦の中で蠢めいてゐる人々に休息の時を告げ知らする晩鐘が鳴り渡る頃になると垢づいた黑つぽい汗臭い周衣に擔器を擔いで精も根も疲れ果てた勞働者達はその日の稼ぎを懷中して鍾路四丁目交番の筋交ひに當る和光教園社會部の勞働宿泊所へ歸つて來る

◇

現在宿泊してゐる勞働者は數百十名で、純粹の筋肉勞働者もあれば農閑期を利用して地方から出稼に來た者が多く苦學生も七八名ある彼等の出先は擔軍、雜役人夫が多く中に興商目なものは本町あたりの商家に月極めで通つてゐる者もある、擔軍は多く黃金町三四丁目、本町の三四丁目、鮮銀前などの雜踏場に擔器を持つて立ん坊に出る、葬儀社の人夫を始め建築工場の土工、鐵路の野菜市、雜物つけの手傳ひ等で一日の稼ぎ高は雜役人夫の三十五錢から最高一圓十錢位を稼いで來る

◇

宿泊所へ歸るまでの途中で中には酒幕に這入り込んでよろしくメートルを擧げ醉加減の千鳥足で歸つて來るものもある、八時半から宿泊所の中央に設けられたおみ堂の如來像の前で勤行をする、宗教心の持合はせのあるのは殆どないが所員が無理に勸めて出るやうにしてゐるから三四十人宛は集まつて來る、荻野さんが時折この集會を利用して修養講話をする、貯金をせよ、禁酒をせよ、早く獨立して生計する樣になれ、世帶を持つて家庭の人となれと激勵する

◇

事業の一部として宿泊所内で食事部をやつてゐる一食十二錢五厘で二食一泊で三十錢で泊れるようになつてゐる、お菜はお汁にお魚香の物で可なりに好いものであるが彼等勞働者には之れでも少し好過ぎて自炊してゐるものが多い、粟を炊いて食べたり豆腐糟を食べたり一食七錢位で濟ましてゐる

◇

彼等の所得に比して見ると宿料は一泊五錢であるから可なり餘剩がある、一番經濟に暮しても一日三十錢より餘計には不要なので一ケ月十五圓や二十圓は優に殘らねばならない、田舍から稼ぎに來てゐる人々はその折々五圓なり十圓宛なり貯金し一期に三十圓や四十圓の貯蓄をして結氷期で仕事がなくなると、恰も雁が北の國から漸次南へ歸るやうにその故郷へ歸つてゆく、故郷へ歸るときには故郷に待つ妻女の反物を買つたり子供のゴム靴や玩具類を買つて歸るさうである、煙草と酒とより他に費ふ所のない勞働者としては唯一の人間味のある話である

◇

宿泊所には雜風呂を炊いてゐる、一週間に水土の二回に風呂を沸かしてゐる、何しろ過激な勞働に從事してゐる人達なので三日に一度の湯は眞つ黑々に油が浮くさうである

京城でも公娼廢止運動
烽火をあげる基督教團體
外人側鮮人側とも提携する方針
きのふ關係者の協議會が開かれた

擧げられた嬌風婦人の爲めに震災後東京大阪の婦人矯風會が一時に烽火を揚げたのが導火線となつて各地に公娼廢止運動が起つた之より先京城内地人諸教會は全鮮を通じて一致の步調の下に廢娼運動に着手するやう各團體員の歸國を求め政府當路者に請願すべく準備が出來て居たそれが京阪地方に揚がつた烽火で愈々右運動に着手する事になり英、米、佛の在京基督教團關係者鮮人側とも提攜し先づ輿論の喚起に努める事になり四日午後四時から基督教聯合會の委員會を開いて協議する所があつた一方外人側では公娼廢止後職を失ふた憐れな婦人の救濟方法も講じイザとなれば救濟金も支出する準備までして居り既に馬山方面では二名の娼妓を救つて居る四日の協議の結果は委員を設けて總督府並に府當局にも懇願する筈で近く運動とも連絡を取り來る議會に公娼廢止案を提出する計畫であると

具體的の事は
來週の火曜日に協議
聯合會委員　松本雅太郎氏談

右に就て聯合會の委員たる松本雅太郎氏は語る『いや、具體的に定めたと云ふのではありません、實は四日基督教聯合會で外國人、朝鮮人及内地人の代表者が集まつた席上で公娼廢止運動をしたら何うだらうかと云ふ話があつたのでそれはよからう、東京地方も現にやりつゝあるからとの事で、具體的の事は來週の火曜日（十一日）に集合して協議することになつた次第である、…東京の方と連絡を取るかと云ふのですか……いやまだ其所までは話は進んでゐません、我々の考へとして公娼廢止は人道上當然な事だと信じてゐるので、それに向つて進むと云ふ處まで行つてゐないやうです當局としてその方針？、左樣、具體的にならぬ前に警察として具體的の方針とか態度とかを申上げることは控へたいと思ひます…朝鮮には屋外の運動に就いては一定の制限もありますが屋内で講演をすることは差閊へないと信じます、要するに只今話す譯には行きませんから少し待つて貰ひたいものです』

警察の態度
鈴木署長語る

警察當局としては之に對してどんな態度を執るか、馬野警察部長を訪ふたが病氣で臥床中だとの事で鈴木本町署長を訪ふと左の如く語つた

『廢娼運動が京城基督教團體の手でやられる相談はあつた樣ですが未だ其運動に着手すると云ふ譯ではありません、兎に角未だ話が具體化してゐる譯ではありません』

肅親王女の再入學を拒絶
松本高等女學校

信州松本市に居住する川島浪速氏は曾て肅親王の復辟運動に參加した人であるが親王の沒後は其遺子たる好子さん好夫さん好次さんの三人を引き取り我子の如く愛育して居るが好子さんは曩に親王葬儀の爲め支那に歸り再び松本市へ戻るや松本高等女學校にては同女の再入學を拒絶した士屋校長の拒絶理由は人種が異なると云ふにある（東京電報）

運轉手過失事件
本日公判開廷

府内鍾路三の六中谷秀雄(二三)は樂園洞一一自動車商會の運轉手であるが本年九月十七日春川から旅客五名を乘せて京城に向ふ途中加平附近にて牛車を避けんとして誤つて右側の河中に轉落せしめたるため乘客に乘つて居た柳内水下滿の一七外四ヶ所に治療約一週間を要する傷を負はせたのである、これは運轉手なる中谷が業務上なすべき注意を怠つたものであるとの事で起訴され今五日京城地方法院にて澤木判事（自山檢事）係で公判開廷の筈である

松本警部補等不起訴

甘粕事件にからむ松本警部補等の事件は其後調査の結果不起訴となつた（東京電報）

おもしろい貸借裁判
被告から控訴

最近京城覆審法院の岡本裁判長根本、伊藤兩陪席係で審理されたる數多き民事々件の中に一寸毛色の變つたのがある

原告は利川郡新長面駐屋里柳完燮で昨年十二月二十二日自分の所有なる水田三百六坪外六筆を抵當として被告なる安城郡邑内面長成から千二百圓を借つた、處がその返濟期なる本年四月二十二日に元利金が出來ぬ爲めに六月二十二日迄延期して貰つたのである、そこで柳は期限前の六月十九日に元利金を持つて行つて返濟せんとしたが何う云ふ譯か孫が受取らぬので仕方なく二十日に湖西銀行安城支店に供託して孫の方に其通知を發した處が孫の方から手紙が來て『銀行に供託した金を取出して自分で持つて來い』との事に柳は金を又引出して持つて行くと不都合にも孫は其土地を他に讓却して仕舞つたと云つて金を受取らぬので仕方なく裁判所に損害賠償の訴へに及んだのである、第一審では勿論柳の勝訴であつたので孫が控訴したものである

晉州丸の書留と小包
郵便局で損害賠償
それ〲被害者に通知して請求させる事に決定

晉州丸事件は夕刊所報の如く裁判所に於て審理の結果不可抗力にあらずと決定したので晉州丸にて亡失した書留及小包郵便物七十個に對しては郵便法第三十三條に依り郵便官署に於て損害賠償の責任があるから夫々被害者に通知して損害賠償の請求を爲さしむる筈であるが其の額は郵便規則第百十四條に依り書留通常郵便物は一個に付金十圓小包郵便物は二百匁までは金二圓二百匁以上は二百匁毎に金一圓を加へたる額である尚晉州丸所有の會社は郵便物運送規則第二十條に依り遞信官署に對して前記の損害を賠償する義務に任ずることになつて居る

江部淳夫氏
四日午前逝去

高知縣高等學校長江部淳夫氏は四日午前零時逝去葬儀は郷里高知に於て執行の由（高知電報）

賣に出た
大石翁邸
時價二百萬圓

大石熊吉翁は邸宅を賣に出したが其價は時價の二百萬圓であると（東京電報）

二千圓を詐取
鑛山を種に

京城府笠井町二四八番地無職金鎭龜は慶尚南道郡三山面及上呈面に百り金鑛一鑛區を所有して居たが其金鑛は殆ど價値のない廢鑛同樣のものであるのに是を種に一儲けせんと企て正是(三五)同郡同面同里無職中享晃(二五)同郡同面同里無職(四五)京城府笠井町二四八安鍾泰(年齡不詳)同府成町一〇三岡良生(年齡不詳)同新町一七番地橫山縫(不詳)同本町三丁目洋服店池田某(不詳)の七名と共謀し本年八月中旬慶北田佐忠方に赴き四五ノ一金鑛を八萬圓で買收せんとして居るが持主金鍾燦は五萬圓なら賣り渡す樣子であるから此の賣買が成立すれば三萬圓は儲かると牡丹餅で釣る樣な甘言で池田を籠絡し京城に引つ張り出した處へ一味の相棒たる岡良生、横山縫、池田某が中村再造の代人になり濟まして旨く相談を打つたので佐藤は浮つかり乘せられ同金鑛山の買收契約手付金として二千圓を騙し取つたが發覺目下取調中である（大邱）

就職は四割
-相談所の近況-

十一月中京城府職業紹介所に於ける成績は求人者二百九十八名之に對する求職者數は七百十五名で相談所より紹介した者は二百九十五名であるが其内實際に就職したものは百二十八名である紹介數に對する就職比率は四割三分で甚だ不良な成績であるが之れは一般に各種の事業を差控へて居る爲め止むを得ぬ現象であらうと見られて居る、尙右の外身の上相談が四十八名、住宅及副業紹介が三十件あつたと

廢兵の押賣り
斬られて立腹

三日午後六時龍山元町一丁目畠山酒造所に四人連れの廢兵が來て藥の押賣りをしたので家人が斷ると所長中田鳥市東大部町一ノ三五田中男次郎が家人に對し暴言を吐き敢てせんとするので直に龍山署に急報したので同署より引致され取調べの結果外三名は和歌山縣人森正作、秋田縣生れ久保田市太郎と云ひ目下兵庫縣鳥取旅館に止宿で田中は酒に醉つて居た事判明一先づ身柄は三人に說諭された

十三名の死體
正金假營業所の床下に
家族から發掘の申出
銀行側が肯かぬので紛擾中

元横濱市南仲通りにあつた横濱正金銀行は震災後他銀行に先き立つて同市辨天通り四丁目に假營業所を建築し營業を開始したが此處は元先住者十四名の家族より同銀行の床下に十三人の死體が埋沒されて居るから掘り出させてくれと申出で居るが銀行側では床下を今掘り出されては困ると紛擾中である（横濱電報）

怪しい藥劑官
密輸犯人か

神戸市高田商會共同丸の密輸入事件は目下神戸地方裁判所にて審理中で在留邦人中には官憲に沒收された阿片及びコカインの拂下運動に着手してゐる者あるが二日夜交通丸にて敦賀に上陸し熊谷ホテルに入り同夜上陸三日夜歸敦し一ケ月間滯留すると稱してゐる陸軍藥劑官宮田賀男(三七)は此密輸入事件の關係者で敦賀で藥品を拂下の藥品を内地に密輸入を企てゝゐるものではないかと敦賀警察署では同人の身許等を取調べ中である（敦賀電報）

龍山局の急設電話
五日から開通

本年度の急設電話申込中龍山局の分百三十五名のうち開通料未納者十二名を除く百二十三名は五日から開通し中央局の二百名は十二月十五六日頃から開通の見込である

縣賞の郊外住宅設計
鮮銀宮臺氏二等に當選

大連の滿洲建築協會では豫て郊外住宅の設計圖案を懸賞募集中であつたが締切までに各地からの應募圖案九十一點に達し二日審査の結果左の通り當選した

A圖案			
一等		撫順	平屋關太郎
二等一席		滿鐵建築課	小林良治
同	二席	京城鮮銀	宮臺總造
三等一席		大連	井關粲緑
同	二席	滿鐵建築課	福島平助
同	三席	同	同人
B圖案			
一等		滿鐵建築課	福島富季
二等一席		奉天	（飜村協利）平野清兵衛
同	二席	大連	齋藤右一郎
三等一席		同	井關粲緑
同	二席	撫順	原正五郎
同	三席	長春	假屋園盛一

數ヶ所で無錢遊興
呆れた外交員

高知縣高岡郡東郷村五三一番地現在京城府櫻井町ライオン齒磨會社外交員佐々木藤義は去る二日午後十時頃から翌朝にかけて新町遊廓花月で十五圓餘を散財し勘定となり支拂はないので無錢遊興として龍山署の取調べを受けた處十一月下旬新町大和樓で十一圓料理家で七圓、同樓で七圓、同樓で六十二圓餘の無錢遊興をした

暴利を貪つた
四大製粉會社
取締令違反として
罰金に處せられる

日本製粉、東京製粉、松本製粉、日清製粉の四大製粉會社と［illegible］を以て申付けた東京地方裁判所檢事局の取調べとなり何れも罰金に處せられるに至つた（東京電報）

世界語講習會

京城エスペラント研究會では第十一回定期講習會を五日より十日間毎夕七時から長谷川町二五の研究會で開催する由であるが會費は末代共に三圓資格としては多少外國語の素養ある者でよいと

對滿試合打合せ

講道館朝鮮支部では、來三月新義州に於て行はれる滿洲軍との對抗試合に出場するため二日夜支部長篠田治策、幹事長小田省吾、幹事清水重雄、世話係河津、茂西郎氏其の他の幹事が會合し協議を遂げたが同支部では必勝を期し毎日火の出るような猛練習を續けて居る

取消申込

十一月二十九日附本紙鄉外欄『多數の村民警察に殺到』と題する記事中『面書記の公金費消』の件は事實無根であると該郡面長鄭濟九氏から取消申込があつた

東京市が購入
自動車一千臺

東京市では今回の大震災で電車及び自動車を殆ど燒失したので之が復興工事を急いで居るが電車交通の關係上一時に全工事に着手する事は出來ぬので差當り市内交通機關の補足としてセールフレザー會社にフォード自動車一千臺を注文し交通機關の經營者と交渉の結果日本自動車學校より數名の教官を招聘し目下東京市外で從來の電車運轉手に自動車の練習をさせて居るが既に上達して許可證を得たもの百餘名あると

列車から飛降
負傷した學生

三日午後十一時四十分京義線中和驛間で第六十七列車が進行中列車より飛降りした學生があつたので見張中の線路工夫が發見直に驅付けて見た所頭部に負傷してゐたので取敢ず最寄驛で手當を施へたが姓名は田代某と判明した事判明取調べ續行中だが尙餘罪ある見込

京城日報社在職中は多大なる御高配を辱ふし有り難く御禮申上ます今回病氣の爲め退社致したいと存じますから京城線入用に居住致し相變らず御垂顧を御願ひ致します

十二月三日　江田重雄

家族は兒童教育の爲當分京城府中に居住させますから宜敷御願致します

今回本社販賣部長江田重雄氏が退社せられましたに付きまして其の後任として私が兼務することになりましたから何卒宜敷御願ひ致します

大正十二年十二月三日
毎日申報營業主任　岩佐彦一

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　電話七七九
日活京都派獨得の大撮影　四日より年末お名殘大興行　名物清水俠客傳　一巻・二巻
日活京都派新大撮影　松之助、嵐徳三郎、市川吉十郎　松壽、大正座　鬼若　高田善藏　全六巻
血湧き肉躍る義侠劇　二十年父々前田の賀藏正は大騷動に呪はれし家の爲めに擲くと云ふ近來に無き大活劇
パテー會社英作　ルス・ローランド孃主演
連續活劇　ホワイト・イーグル　第五回　第九編第十編　四巻
日野曉鳴獨演
日活會社高畠氏特作映畫　諷刺劇　男性の意氣　六巻
間宮を惹起したる西村米子孃大宮を尊じたる大支那劇
富士山麓を背景とし荒れ狂ふ馬賊の蹄と女の悲鳴猛然悍馬に鞭打つ其處には大男性劇
解說　河合案月　櫻田耕作

大正館
松竹特約　毎日晝夜
當る五日より三大名畫封切
マックスセンネット映畫　ニコ〳〵劇『女神のモデル』二巻
伊國聯合會社超特作品　人情劇『犧牲の血』全五巻
▲イタリア、アルミランテ、マンテニー孃主演
◎伊國聯合會社大名畫
▲正劇『グラスの家』六巻
▲マリア、ヤコビニー孃主演
伊太利聯合映畫會社近來稀に見る作品とて誰が見ても滿足する主演俳優アルミランテ、マンテニー孃アヤコビニー等の名は旭日昇天の勢ひを以て普通にも宣傳されて居るそれでも十二分に聲名編の内容が如何に充實して居るかゞ窺はれる
▲十一月十日大阪松竹座封切大映畫
▲大震災中決死的撮影大活劇　現代劇『大地は怒る』五巻
▲勝見庸太郎　▲川田芳子主演
關東嶋に東京横濱は有史以來最大の大震災に見舞はれ我松竹キネマ社は危險を冒し全部に對する撮影を果し大慘狀を撮影に成功したる作品なり

黃金館
松竹キネマ直營　毎日晝夜
四日晝間より
メンシャイン、コメデー　大喜劇　爆彈ラリー　全二巻
サトロ大映畫　シモン氏大猛演
正喜劇　人魚の群　全五巻
ヴァイオラ・ダナ孃主演（原名太陽の花嫁）
あらゆる階級の男子が集まつてゐつた美しい娘を持つ彼女の身に、
大活劇　英雄キッド
連續スターシリアル　第四回目全四巻
エディー・ポロー主演
エドワードの身體は地下に落ちた、驚天動地の事件は此處より湧き上る
松竹キネマ特作品
現代映畫　二人の孤兒　全巻
姉娘お花　梅村蓉子、妹娘お初　高尾光子
寄しき運命の激流に押し流された可憐な二人の孤兒は今日は東へ今日は西へ汚れた社會を、この二人の孤兒に神は如何なる救ひをしたでせう？

中央館
マキノ映畫　毎日晝夜
當る四日より謹慎特別興行
新製品ゾールクリーム(?)とポマード入場者へ一品宛進呈いたします
今晩階上階下五十錢均一
○マキノキネマ　人情劇　神の掟　全五巻
恐ろしい嵐の夜は明けたドウは戸外に積つた主家の姉娘の死體を見てそれを主家の人々から殺人と責められた時、田舍の女醫士に依つて救はれる
○マキノキネマ特作大映畫
市川幡谷　片岡市太郎共演
舞踊　木戸黄門　漫遊記　六巻
助さん格さん供として沼津への旅

開盛座
龍山
當十二月一日より開演
一、尾上小奴一行
大阪大歌舞伎
一番目　式三番引拔段廻り　天竺德兵衞
二番目　牛にひかれて善光寺詣り　博多五郎の傳
大和家助三郎、坂東菊三郎、嵐八重子、尾上一奴、尾上孝奴、松川八百太郎、吉川一二三、尾上眼三郎、尾上玉之助、尾上市五郎、尾上小奴其他十數名、尾上花助、畑田興行部

マキノキネマ現代超特作映畫
○横山運平、環歌子、千草薰子、森靜子共演
本間直司
悲劇　人生を視めて　全六巻
日本に行く少年毎の話の種類さを動けて水陰の梅里で知らぬ顔で通り過ぎる奇行の頓才、涙と笑の長物語
金力を得んとして捨てた父を恨みつゝ支那町に人と成つた彼は父を知つて國へ還つて國へ支那に淫した殺人チャンリーの許へ歸る迄皮肉な運命は彼の身邊に付き纏ひあらゆる人生の苦しみを與へる涙で綴れた運命哀話

四日封切
松竹現代映畫
稀有の大震災に當り其恐ろしき慘害と戰ひつゝ決死的冒險を敢行して完成せる而も猛闘亂の闘その龍驤虎搏の肉戰は蓋し映畫界未曾有の一大壯觀!!
勝見庸太郎、川田芳子、河村奈良力演
大地は怒る　五巻
伊國聯合會社作品
人情劇　犧牲の血　五巻
正喜劇　グラスの家　六巻
大正館

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

御料理
安東縣
太陽樓
電話七三番

御料理
安東縣
電話二五九　五九二番
由良之助

朝鮮信託
株式會社
●營業科目
信託　金錢信託預り　有價證券信託預り　動產不動產ノ信託預り　代理事務　保證　貸付　其他一般信託業
●營業案内進呈
京城明治町電話一五九番　仁川本町電話一二二番

弊樓事日增し繁榮に赴き候は皆樣方の御愛顧の賜と深く感謝仕候就ては之に感奮して時代に最も適合したる宴席新築中の處全部落成致候につき之を機會に大々的勉强致し皆樣方に御滿足を與へ申すべく候間舊倍の御引立を賜はり度伏して御願申上候
清州本町二丁目
會席御料理
ほへと樓
電話六四番　一三四番

京城府旭町二丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九番病院用）
內科　小兒科
醫學士　小林千壽
入院隨意（普通病室）（別病室）
小林病院

災後の戀（八）

上司小劍

紅蓮（八）　插畫　伊東深水筆

紅蓮のやうな焔は、其夜の明けるまで東京の方の空を彩つてゐた。光參と花枝とは、蚊帳の中に入つたけれど光參の老母が倒れた家に壓し潰された樣狀や、花枝の父母の猛火に追はれて、生命からく逃げ迷つてゐる姿や、そんな幻影が交々二人の眼の中に描き出して安い睡眠も寢がへりをしては、互に顏を見合せて寂しく笑つた。餘りに驚怖が劇がる過ぎるので、手巾に包んでみたけれど、矢張り枝しくて、涙を滑してしまつた。睡眠が斷斷になると、よけいにいろくの幻影が現れたり消えたりした。

寢苦しさに堪えつゝも、二人は互に幸福な一夜であることを語り合つた。かうして二人はいつまでも樂しくこの町の人となつて生活して行きたいなぞとも話た。それは東京が文字の通り全滅して光參の老母も花枝の父母も世になき人となつたといふ悲しみを前提としての話しであつた。

夜が明けるのを待ち兼ねて、二人は起きてしまつた。階下では漸う飯炊きや下番の女中が起きたばかりであつた。寢室を其のまゝにして、見苦しく取り散らかつた夜具や枕の位置をちやんとなほしだけで、二人は奥の座敷へ來た。二階は二室だけで、それを二室とも二人が占領してゐるのであつた。窓の戶と、雨戶一枚とを開けて、花枝は鏡台を前に髮を結び始めた。光參は寢衣のまゝで、表へぶらりと出た。納豆賣りや豆腐屋が、朝の清々しい空氣を衝いて、小さい町の端から端へと歩いてゐるほかに、人通りは尠かつた。新聞配達が走つて來たのを呼び留て『東京の新聞は……』と訊くと、『ありません、全滅です』と物々しい調子で答へた。彼は二種の地方新聞だけを抱て、杉並木の方へ急いだ。想像してゐたよりは事柄が重大らしいので、光參はだいぶ緊張した心持ちになつて、兎に角この町に泊つてからの樣頓の儀によつて停車場へと、町の南端に急いだ。停車場ではもう一番の上りも下りも出た後で、構內は靜かであつた。掲示を見ると、東京へは不通になつてゐて、川口町から先きの切符は發賣せずとしてあつた。賣店を覗くと、昨日の朝まで、そこで有りだけの種類の東京新聞を買つたのに、今朝はそれが一枚もないのが寂しかつた。見窄らしい地方新聞を二枚買つて、花枝と共にそれを見ようと思つて、其まゝ一字も讀まずに宿へと、小走りに歸つて來た。

鏡臺に向つて、今日は殊に東髮のよく出來たのに自ら見惚れてゐた花枝は、につこりして『何處へ行つて來たの？』と訊いた。

『停車場へ行つて來たが、少しも樣子が分らない』と言ひく、光參は買つて來た地方新聞を花枝の前に擴げた。しかし其新聞の記事にも矢張り、前夜町の警察の前なぞに貼り出された報道以上のものはなくて、徒らに最大級の抽象文字が並べてあるに過ぎなかつた。

『どうなつたつていゝわ。運命だから、二人さへ離れなけれや』と花枝は琴線のやうに言つた。

しかし、ぺんくと此處に滯在してゐることもならぬので、二人は朝飯後支度を調へて、兎に角行かれるところまで行つてみようと相談をきめた。荷物は幸ひトランク一つとバスケット一つとで、さして攜帶に難儀はしなかつた。二人は兎も角も二等車で安樂な旅行をつゞけつゝ途中の大驛まで來た

京日文苑　投稿歡迎

和歌　題『暮』　尾上柴舟選
俳句　題『寒雀』　内藤鳴雪選
川柳　題『借』　井上劍花坊選
締切　十二月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『菊』……（四）……

○京城　涓水　菊作り終へて暫しの疲れかな
○京城　南明　夕暮れて露ほの白し菊の畑
○京城　東二　菊咲きて飾りに狹き小庭哉
○永興　柴月　來る客を外らさぬ茶屋や菊の花
○宣川　骨山　溺へ木とちと延び過ぎし畑の菊
○平壤　蕉雨　亂れ菊括りておいて掃きにけり
○京城　李史　菊畑は乾けど夾り立ためなり
○京城　露草　菊畑や泥附きし稻干してあり
○谷山　谷水　水細る寬の下の野菊哉
○谷山　春六　菊の會其大空も高き哉
○谷山　沐生　塀に影して菊細く咲き居たり
○谷山　如水　荒れ果てし庭に一叢野菊哉
○水原　精鷄　菊の鉢抱へて廊る歩み哉
○京城　丈紫　道端や憩ふ木陰に野菊咲く
○京城　有年　白菊に色佳き月の出潮かな
○京城　溪舟　朝な夕な菊に微笑む翁哉

蝸牛會句集……（京城）

竹原泉園選

蕗引くや入日も見えず袋り風　吐風
營庭を振返り見つ除隊かな　鶴仙
狹濱に舟泊りして濁酒かな　文紅
除隊日の落つかぬ心朝餉哉　紫雲
醵賓りし錢懷ろに濁酒かな　吐風
切る葱の目に泌みて夕仕度哉　漢山
濁酒に素草鞋寒し醉の足　漢山
入れ忘れし洗濯ものや朝の霜　五朗
大霜や靜かに更けし港の灯　鶴仙
霜草に星きらめける夜空哉　双月
朝の霜犬尿して去りにけり　鶴仙
暗き灯や牡蠣雜炊も草の宿　吐風
納屋の霜へ落葉を踏んで行く　五朗
霜柱踏んで工女や切り通し　吐風
鷄鳴いて霜ある朝の嗽かな　双月
草の霜雫となりて落にけり　吐風
錢湯の粟湯匂ふや夜半の霜　鶴仙
星鋭く線路の霜の光りかな　耕牛

赤灯句會（兼二浦）

初雪や輕く跳ねたる軒暖簾　銀月
雪の傘二三度ふつて疊み鳬
初雪や窓の下なる炭俵　赤光
初雪や畑の隅なる道工小屋
初雪や覆殘りたる籠玉菜　竹雨
傘の雪聊か積る重みかな
初雪や校舎の屋根に雀啼く　翠舟
初雪や默然とこもる間借人

子の日句會（二、三〇）

冬の町

砂塵高く卷上げて多の町旋風　左人
冬の町闇に來て寒さ身に迫る
塀の陽に乞食まろく冬の町　靜花
朗なくたゞ陽をなごむ冬の町
冬の町たゞ默々と通りけり　獸
多の町パチくと彈く露店の火
スケートの光るサンドや冬の町　淺子
猪肉の看板倒れ冬の町
擦れ違ひてさらく知らず冬の町　兎耳
縮かまりて日向歩くや冬の町
冬の町話さぬ伴れと歸り鳧　鷄愰
冬の町路次まで尿袂へけり

▲龍山ポプラ會例會　來る八日午後七時から龍山三角地集會所で龍山ポプラ會俳句會が開催される。宿題は師走、鮫、焚火、（各題二句宛當夜持寄のこと）席題當日發表（互選）會費は三十錢。同好者出席歡迎

川柳　井上劍花坊選

題『辯士』——（五）——

○兼二浦　素浪人　停電に辯士の默る夜の靜寂
○黄金町　ちかし　若蟹は聞えねえぞと怒鳴られる
○龍山　十の字　すゝり泣きの最中辯士笑はせる
○旭町　醉蘆　憲政の神急霰を浴びて立ち
大見得を切つて辯士は水を呑み
○　青雲の志　活辯にもと青雲の志
査公から注意を受けて反身也
○櫻井町　赤短冊　追擊の光景辯士調子づき
活動の辯士美人の聲を持ち

鬼灯川柳集（兼二浦）

席題『此際』

二點句
此際は玄關拂ひも平氣なり　天眠
此際に買ふて貰ひの泪也　春雨樓
復興此の際江戸っ兒見もの也　鬼雷
三點句
此際ですから保險屋說き伏せる　五九堂
四點句
此際だからと女房强請倒し　鬧守
此際のことゝて双方讓り合ひ　浪人
又しても此際と言ふ普選論　春雨樓
五點句
此際に立って天下を料理する　醉眠
ゞ褌締めて此際働らかう　鬼雷

○鐵原　ひさご
おでん屋もと活辯をこゝろざし
○兼二浦　小田樂　大根劇辯士知らぬあい間に替り
○　失名　新參の辯士寶窟か持ち切れず
朝刊を見て一かどの辯士ぶり
やじられてエヘン七分に辯三分

落葉

南山　狂夫

庭の木の梢を渡る風の音さやけく
すみて、秋たちにけり
澄み渡る空のはたてにうねり伏す
山鮮かに、秋光るなり
空と山遇るところけざやかに目に
したしもよ、秋としなれば
おのづから秋の香りの身にしみる
此の曉のさやけさに居り
庭の木のわくら葉早やも落ち初め
て寂寥めさやけき、秋とはなれり
×
まなかひに雲横み渡す霧島の秀つ
嶺し寥く夕ざりにけり
霧島の秀つ嶺かしこみ見て立てる
朝の庭に陽はうらゝなり
夕もやにぬれて阿蘇ヶ嶺さやかな
り故里遠く吾れは來しかな
幾山河越えてを來つれ筑紫野に夕
べ小雨の降りしきるなり

新刊紹介

▲教育（十一月）現內閣と普通選擧（池岡直孝）教育大學の性質について（石川謙）中學校に於ける公民教育の方案如何（寺内頴）其他（二十錢東京小石川區大塚窪町二三東京高等師範學校內茗溪會）▲朝鮮婦女世界（十二月震災記念婦人自覺號）本號二十五錢京城永樂町二ノ三二其社▲安東經濟時報（十一月）五十錢滿洲安東縣安東商業會議所▲滿鮮の醫界（十一月）三十錢京城本町二ノ七一其社▲民衆社會（十一月）五錢大阪南區天王寺大道二民衆社▲藝術境（十二月）二十錢熊本縣球磨郡人吉町寺町其社▲文藝（十一月）二十五錢東京牛込區新小川町二ノ四其社▲病蟲害雜誌（十一月）三十錢東京小石川區原町一二日本植物愛護會▲鹿兒島評論（十一月）二十錢鹿兒島市下荒田町五四其社▲電氣旬報（十一月廿一日）十錢大阪北區若松町廿六電界社▲電氣之友（十一月）四十錢東京市外下澁谷一一一〇其社▲土木建築雜誌（十月）本號七十錢東京麻布區本村町一〇九シビル社▲大阪新鮮智商報（十一月）十錢大阪西區北堀江裏通一ノ四其社▲大阪印刷タイムス（十一月）二十錢大阪西區南堀町七二其社

△十四日の本欄に『生嗅へ膿疱炎の治療法はそば粉一合にシキー一匁の割合で熱湯で煉り之れが痛みの時腹部であればその腹部一面に五六分の厚さに布を當てておき四時間おきに取りかへるかまたは芋藥を貼つておくと痛みも膨れもとれてきます熱のある時は豆腐で冷す方が氷よりも安全で効果があります芋藥の作り方は里芋の皮を剝いで卸金で卸しそれに等分のメリケン粉と一割の生姜卸と一割のシヽをとをまぜてよく練り合したものでこれを紙か布片に三四分の厚さにのばして患部にはるのでありますそして乾いたら新しいのととりかへます里芋の代りに水仙の球根でもよろしいさうです（波子）▲田代辰巳君の住所知りたし至急御通知乞ふ（龍山梨泰院一五河島）

大田案內

新化粧品工業用藥品 醫療器械 繪具染料 ペイント及各塗料
東亞藥房　大田驛前　大田春日町一丁目　振替京城一〇三三番　長電話二五三番

時計眼鏡寶石、不入用指環貴金屬買受
龍崎時計店　大田驛前　日本蓄音器商會專屬店　振替京城五〇〇九番　長電話一〇〇番

久納洋服店　京釜線大田本町　長電話二〇番

發動機ポンプ專門
環鐵工所　忠南大田春日町　淺野セメント株式會社特約店　長電話一一六番

醬油
森繁醸造場　忠南大田春日町　長電話二一四番

東京生そば 仕出し 和洋料理
東庵　大田驛前　長電話一〇一番

瀧川銃砲店 大田支店　大田春日町　ラーヂー、ケント自轉車特約店　長電話二二五番　振替京城一七九二番

雜貨移入卸商　箕浦商店　大田本町二丁目　帝國生命保險株式會社代理店　帝國火災保險株式會社代理店　長電話五二番

一般診療に應ず
大田鐵道病院　電話局内 内科十四番 外科十番　公衆長四十九番

大田電氣株式會社　長電話一四二番　三七番

教育用品 理化學用器械 博物標本模型 諸器械 幻燈 活動寫眞映畫 其他各種教材品 學生生徒用品 諸官廳學校御用達
斯文堂教育品店　朝鮮大田　振替京城二六五七番　電話長三四九番

大田名物　忠南
[illegible]
朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

一般診療に應ず
和智醫院　大田本町一丁目　院主 和智　長電話三一番

ビーハイブ スター 各種品揃
毛糸販賣
柴田毛糸店
講師長谷川キヌ子女史を招聘して毛糸編物講習があります
京城本町四丁目　電話本局二三九九番　振替京城二一〇八一番

內科 眼科 小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り　院長 本田建義
附屬 京城肛門病特疾療院
入院隨意　普通病室 隔離病室
病院用電話本局二〇四三番　自宅用電話本局二〇九八番　振替京城二二八番

鞄—靴—洋傘

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 學生鞄 特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
一ボックス總用靴價壹足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
製造販賣　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番　振替京城九八七〇番

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
東亞牧場（電話二五番）

天幕 雨覆 日覆製造販賣
M式卷上日覆製作所
京城驛前
中西テント商會
カタログ進呈

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　振替貯金口座京城八一四番　電話本局六〇一・八番
同 新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　振替口座京城一八二三番　電話龍山五〇番
同 龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
普通病室 隔離病室 設備アリ
電話光化門一八八 一三八五

りん病 ばい毒　調合藥
定價 粉製八圓 特製四圓 並製三圓
定價 粉製四圓 特製三圓 並製二圓
本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられつゝあり且内務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を調劑せることを實證す若し分析の結果前述の記載に違へる事を發見せる時は分析料として
百圓進呈
帝國醫科大學病院　金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西　大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番二三四四番
關東　東京日本橋通四　電話本局一〇七七番三三八四番
有山ドラッグ專賣所

朝鮮
京城　南大門外　黃金町電車通　鍾路大廣橋　龍山練兵町
仁川宮町二
大田春日町一
群山東榮町
全州高砂町
木浦東榮町
光州本町
麗水町
大邱弓町
甘浦港町
釜山辨天町
馬山京町三
慶南統營面
兼二浦本町
平壤郵便局前
鎭南浦三和町
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町
にせドラッグ有山ドラッグ

高級銘醸
驚嘆！
それは銘酒 朝の花 の眞價です
忠南論山　朝鮮酒造株式會社
京城黃金町二丁目　京城出張所　電話本局二一九七番
京城義州通一丁目　朝の花商會

▲朝鮮スケート界の權威▼
▲獨逸高級品輸着▼
▲卓絶せるスタイルと鋼質の精良▼
▲寫眞入目錄進呈▼
直輸入商　京城本町二丁目
釘本洋樂器店
電話本局長二二八三番・振替京城六八四番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話 光化門 長二二八四番 二二八五番 二二八六番 二二八七番
○釜山支店　佐藤町　電話一八四番 六四四番
●元山支店　海岸通　電話一〇二番
●仁川出張所　海岸町　電話三五一番
●京城代理店　蓬萊町　國際運送　電話一二七〇

◎元山代理店　吉田運輸會社
釜山　丸　十二月十一日　大阪行
京城　丸　十二月五日　下關行
雄基　丸　十二月七日　江原道行
立神　丸　十二月十二日　敦賀行
平壤　丸　十二月五日　清津直行
咸鏡　丸　十二月七日　清津行
會寧　丸　十二月六日　雄基行
鏡南　丸　十二月八日　浦鹽行

○釜山代理店　大池廻漕部
昌福　丸　十二月七日　東京行
ひよし　丸　十二月六日　大阪行
京畿　丸　十二月八日　下關行
新義州　丸　十二月十三日　鎭南浦行
京畿　丸　十二月十三日　北鮮行
羅南　丸　十二月六日　浦鹽行
永信　丸　十二月八日　鬱陵島行
穩城　丸　十二月六日　江原道行
濟州　丸　十二月七日　濟州島行
昌原　丸　十二月五日　木浦行

○木浦代理店　商船合名會社
昌福　丸　十二月六日　東京行
新義州　丸　十二月廿二日　大阪行
統營　丸　十二月六日　釜山行
公州　丸　十二月五日　濟州島行
公州　丸　十二月十一日　多島海行
全州　丸　十二月九日　仁川行
新義州　丸　十二月十四日　鎭南浦行
江原　丸　十二月十日　濟島大連行

○仁川取扱店　堀回漕部
濟島　丸　十二月十四日　東京行
新義州　丸　十二月二十日　大阪行
新義州　丸　十二月十七日　鎭南浦行
全州　丸　十二月十四日　木浦行
巨濟　丸　(附奇港)　海州行
盈德　丸　十二月八日　鎭南浦行
江原　丸　十二月十二日　(濟島芝罘大連行)
平安　丸　十二月六日　(安東大連青島行)

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經過）
◎天智丸　十　月　日午後三時出
◎宮島丸　十　月　日午後三時出
◎大信丸　十　月　日午後三時出
●南浦安東縣行
△東光丸　月　日午後三時出
△第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆
●城津清津行
新高丸　十月　日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
豪北丸　十月　日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行
（但し○印は青島寄港）
湖北丸　十　月　日午前三時出
盛京丸　十　月　日午後二時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行同一回◎印一等御客△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店　電一貳・貳一〇・五五
切符發賣取扱所
京城 內國通運會社支店　電話七〇番
仁川 京城通り盛旅館　電話二六番
專務仲次 仁川本町慶田組　電話二八四
荷捌 仁川港町慶田組　電話四二二番

三菱商事　仁川出入
往帆
尾道阪神行
長浦丸　十月　日出　十月　日入
三瓶山丸　月　日
大黑山丸　月　日出入
鎭南浦行
長浦丸　十月　日出　十月　日入
三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店
浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇番　一八〇番

仁川宮町
西洋料理　東洋軒　電話五一九番